

汚染水対策スケジュール (2/2)

分野名	括弧	対象設備・作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	7月							8月							9月			10月			11月			12月			1月			2月以降	備考		
				13	20	27	4	11	18	25	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下					
●タンク関連		H4エリアNo. 5タンクからの漏えい対策	(実績・予定) ・汚染の拡散状況把握	モニタリング																															(継続実施)	
		タンク解体	(実績・予定) ・Eエリアフランジタンク解体工事 : 49基解体予定	Eエリアフランジタンク解体工事																															(2022年4月 工事完了予定)*	2018年9月10日 Eエリアにおける中低濃度タンクの撤去等について (実施計画変更認可)
		タンク設置	(実績・予定) ・G4北エリア溶接タンク設置工事 : 6基設置予定 ・G5エリア溶接タンク設置工事 : 17基設置予定	G4北エリア溶接タンク設置工事 G5エリア溶接タンク設置工事																															(2022年8月* 工事完了予定) (2022年8月* 工事完了予定)	実施計画変更申請中 2021年8月2日 福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画 変更認可申請書 (発注番号R3第08号)
●溜まり水対策		溜まり水対策	【構内溜まり水の除去】	(継続実施)																															(継続実施)	※工程前倒しを検討中 年1回、溜まり水の点検を実施
●自然災害対策		津波対策	○日本海津波対策 ・日本海津波対策防備増設 (実績・予定) 試験施工 本体構築工事	現場調査・測量・試験施工																															(2024年3月 工事完了予定)	1-4号機側: 2024年3月完了予定 現場着手: 2021/06/21開始
		津波対策	○3.11津波対策 ・建屋開口部閉鎖 (実績) 閉鎖箇所数 119箇所/127箇所 (8月24日時点) (予定) 外部開口閉鎖作業 継続実施	【区分5】1~4Rw/B, 4R/B, 4T/B等																															(2022年3月 工事完了予定)	【区分3②】1~3T/B等2019年3月、全67箇所完了 【区分3】2, 3R/B外部のハッチ等 (2019年3月~2020年3月、全20箇所完了) 【区分4】1~3R/B等 (2019年9月~2020年11月、全16箇所完了) 【区分5】1~4Rw/B, 4R/B, 4T/B (2020年3月~2022年3月、16箇所/24箇所完了)
		津波対策	○3.11津波対策 ・メガフロート移設【8/4時点】 (実績) 着底マウンド造成100%、パラスト水処理100%、 内部充填作業100% メガフロート移設・仮着底: 100% 内部充填作業: 100% 護岸ブロック製造: 100% 運付: 100% 裏込工: 100% ブロック基礎被覆: 100% 上部盛土工: 100% 上部コンクリート工: 32% (予定) 埋立エリア盛土工 基溝ヤード整備	護岸工事																															(2022年2月 工事完了予定)	着底マウンド造成: 2019年5月20日開始、2020年2月7日完了 パラスト水処理: 2019年5月28日開始、2020年2月20日完了 内部除染: 2019年7月16日開始、2020年2月26日完了 メガフロート移設・仮着底: 2020年3月4日完了 内部充填: 2020年4月3日開始、8月3日完了 護岸ブロック運付: 2020年10月2日開始、2021年2月4日完了 裏込工: 2021年1月16日開始、2021年3月24日完了 ブロック基礎被覆: 2021年3月25日開始、2021年6月8日完了 上部盛土工: 2021年4月19日開始、2021年8月3日完了 上部コンクリート工: 2021年6月16日開始、2021年10月29日完了目標 ※2月13日の地震による影響を福島県と協議し、追加申請を実施予定。
	豪雨対策	○豪雨対策 ・D排水路新設 (実績) (8月23日時点) 準備工事 完了 立坑構築工 (総築立立坑部) 75% 立坑構築工 (上流側到達立坑部) 80% 立坑構築工 (下流側到達立坑部) 10% 立坑構築工 (小口径推進部) 35% トンネル工 (下流側機械掘進工) 25%	立坑構築工事 (両発進立坑部、下流側到達立坑部、上流側到達立坑部、小口径推進部)																															(2022年6月 工事完了予定)	準備工事 (両発進立坑ヤード整備): 2021年2月25日開始 両発進立坑部: 2021/03/06施工開始 下流側到達立坑部: 2021/03/22準備開始、7月16日施工開始 上流側到達立坑部: 2021/04/05施工開始 トンネル工事: 2021/07/29開始	
				トンネル工事 (下流側~2022.1.)																															(2022年8月 工事完了予定)	

多核種除去設備

	20(金)	21(土)	22(日)	23(月)	24(火)	25(水)	26(木)	27(金)	28(土)	29(日)	30(月)	31(火)	1(水)	2(木)	3(金)	4(土)	5(日)	6(月)	7(火)	8(水)	9(木)	10(金)	11(土)	12(日)	13(月)	14(火)	15(水)	16(木)
A	計画停止																											
B	点検停止																											
C	計画停止																											

増設多核種除去設備

	20(金)	21(土)	22(日)	23(月)	24(火)	25(水)	26(木)	27(金)	28(土)	29(日)	30(月)	31(火)	1(水)	2(木)	3(金)	4(土)	5(日)	6(月)	7(火)	8(水)	9(木)	10(金)	11(土)	12(日)	13(月)	14(火)	15(水)	16(木)	
A	← 計画停止					点検停止	↔		計画停止								点検停止								← 計画停止				
B	計画停止					↔								点検停止								← 計画停止							
C	点検停止																												

セシウム吸着装置(KURION)、第二セシウム吸着装置(SARRY)、第三セシウム吸着装置(SARRY2)

	20(金)	21(土)	22(日)	23(月)	24(火)	25(水)	26(木)	27(金)	28(土)	29(日)	30(月)	31(火)	1(水)	2(木)	3(金)	4(土)	5(日)	6(月)	7(火)	8(水)	9(木)	10(金)	11(土)	12(日)	13(月)	14(火)	15(水)	16(木)
SARRY	← 計画停止					点検停止	計画停止															← 計画停止					点検停止	
SARRY2	計画停止					点検停止	← 計画停止															計画停止					点検停止	
KURION	計画停止 (滞留水の状況に応じて運転を計画、実施)																											

※ 現場状況を踏まえて運転するため、計画を変更する場合があります。

福島第一原子力発電所の滞留水の水位について
(2021年8月20日～2021年9月2日)

2021年9月3日
東京電力ホールディングス株式会社

	原子炉建屋水位				タービン建屋水位				廃棄物処理建屋水位				集中廃棄物処理施設水位			
	1号機	2号機	3号機		4号機	1号機	2号機	3号機	4号機	1号機	2号機	3号機	4号機	プロセス 主建屋	高温焼却炉 建屋	サイトバンカ 建屋
			HPCI室	トーラス室												
8月20日	-2033	-2110	-2059	-2038	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-468	255	2708
8月21日	-2040	-2103	-2063	-2043	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-463	197	2708
8月22日	-2031	-2102	-2061	-2048	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-460	118	2708
8月23日	-2039	-2084	-2063	-2036	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-458	19	2708
8月24日	-2029	-2105	-2056	-2041	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-453	-20	2709
8月25日	-2037	-2105	-2056	-2024	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-374	-20	2708
8月26日	-2044	-2086	-2057	-2040	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-252	-19	2708
8月27日	-2051	-2091	-2061	-2048	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-189	-19	2710
8月28日	-2032	-2091	-2064	-2041	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-193	-19	2710
8月29日	-2039	-2086	-2063	-2048	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-188	-18	2710
8月30日	-2040	-2089	-2064	-2041	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-191	-18	2710
8月31日	-2039	-2116	-2063	-2041	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-193	-18	2709
9月1日	-2042	-2109	-2064	-2045	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-196	-17	2709
9月2日	-2019	-2107	-2047	-2027	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-130	-16	2708
最下階床面高さ	-2666	-4796	-4796	-4796	443	-1752	-1737	-1739	-36	-1736	-1736	-1736	-2736	-2236	-	-

備考欄

- ※ T.P.表記(単位:mm)
- ※ 5時時点の水位
- ※ 1号機タービン建屋の滞留水処理完了(2017年3月)
- ※ 1号機廃棄物処理建屋の滞留水処理完了(2019年3月)
- ※ 3号機原子炉建屋水位は、南東三角コーナー水位が停滞している事から水位変動を監視するため一時的に記載(2019年7月5日～)
- ※ 4号機原子炉建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 2号機タービン建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 3号機タービン建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 4号機タービン建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 2号機廃棄物処理建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 3号機廃棄物処理建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 4号機廃棄物処理建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ サイトバンカ建屋は過去に滞留水を誤って移送したことがあり、排水したものの現状も低レベルの汚染が残っていることから、水位を監視している。
なお、当該建屋内の水は1～4号機建屋及び集中廃棄物処理施設(プロセス主建屋、高温焼却炉建屋)内の建屋滞留水と切り離されており、放射能濃度も低いことから、建屋滞留水ではない。

各エリア別タンク一覧

1～4号機用汚染水貯蔵タンク

タンク基数、水位、貯蔵量、実容量集約日 2021年8月19日

エリア	基数	1基あたり容量(公称)(m ³)	タンク型	貯蔵水	H水位(mm)	H容量/基=実容量/基(m ³)	0%以下貯蔵量(m ³)	0%以上貯蔵量(m ³)	実容量(m ³)	水位管理				放射能濃度(Bq/cc)							測定時期	概略使用開始時期
										水位(%) (最大値)	スロッシング 考慮(%)	HANN (%)	H/HANN (%)	Cs-134	Cs-137	Co-60	Mn-54	Sb-125	Ru-106	Sr-90		
B	10	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	13674	1297	約20	12908	12975	97.4	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H30.12	
	27	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	13272	682	約30	17742	18413	97.0	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H30.10	
B南	7	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	13674	1297	約10	9036	9082	97.2	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H30.10	
C	26	40	鋼製角型タンク(溶接)	濃縮塩水	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク撤去移動(H30.10)							—	H23.6	
	52	40	鋼製角型タンク(溶接)	RO処理水(淡水)	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク撤去移動(H30.10)							—	H23.8	
D	19	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(C)	12936	1004	約210	8861	19078	63.7	95	88.7	90	1.4E+00	5.4E+00	8.2E-02	<1.9E-02	3.1E+00	<3.5E-01	4.4E+01	H27.3	H26.8
	12	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	RO処理水(淡水)	12936	1004	約140	7340	12049	88.7	95	88.7	90	タンクの分析は未実施							R1.11	
E	26	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	Sr処理水等(A)	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク解体中							—	H24.8	
	18	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	Sr処理水等(C)	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク解体中							—		
	2	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	9880	1054	約300	2109	2109	2.3	95	96.3	98.9	2.7E+00	8.6E+00	3.0E+00	1.4E+00	3.7E+01	1.3E+01	3.8E+04		H27.2
G1	72	100	鋼製横置きタンク(溶接)※土中埋設	RO処理水(淡水)	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク撤去移動(H31.2)							—	H24.8	
	66	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10796	1322	約160	87043	87244	97.7	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							R1.11	
G1南	8	1160	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	11920	1130	約20	9005	9042	97.2	99	97.6	98.9	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H30.4	
	15	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	13664	1296	約30	19336	19442	97.1	99	97.6	98.9	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H30.4	
G3東	24	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	9400	1069	約50	25407	25652	96.9	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H25.4	
G3西	39	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設) ※1,2	9400	1012	約20	7309	39466	91.7	100	92.5	93.8	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H25.10	
G3北	6	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設) ※2	9400	1069	約10	6380	6413	97.2	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							R2.3	
G4南	26	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10796	1322	約60	34396	34369	97.9	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							R2.3	
G6	38	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	13674	1297	約70	49023	49303	97.4	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H31.4	
G7	10	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	13415	690	約10	6700	6898	94.9	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H26.12	
H1	63	1220	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	10539	1190	約140	74421	74969	97.0	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H27.3	
H1東	24	1220	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10539	1190	約50	27624	28560	94.5	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H28.4	
H2	44	2400	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	11330	2331	約180	101429	102569	98.4	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H28.10	
H3	10	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	10796	1322	約20	13144	13219	97.2	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H30.11	
H4北	35	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10366	1169	約80	40662	40931	97.2	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H29.7	
H4南	13	1060	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	13190	1034	約20	13438	13424	97.7	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H29.12	
	38	1140	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	13010	1112	約70	42035	42249	97.5	100	97.7	98.9	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H30.4	
H5	32	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	10368	1169	約70	37152	37423	97.1	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H30.9	
H6(I)	11	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10368	1169	約20	12814	12864	97.7	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H30.8	
H6(II)	24	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10796	1322	約60	31605	31725	97.5	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H30.12	
H8北	5	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(C)	9477	1069	約10	2051	5344	37.5	100	97.7	99	1.3E-01	5.7E-01	2.7E-01	3.6E-02	6.4E+00	—	2.2E+02	H27.3	H25.4
H8南	8	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水 ※2	9477	1069	約0	0	8551	0.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施							未使用	
	3	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(R)	9477	1069	約10	766	3207	70.0	100	97.7	99	<5.1E-02	1.2E-01	2.1E-01	2.0E-02	3.8E+00	2.9E-01	9.1E+01	H27.3	H25.4
J1	98	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設) ※1,2	9477	1069	約200	91507	104746	96.6	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H26.1	
	2	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水 (高性能検証試験装置)	9477	1069	約0	1046	2138	95.6	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}								
J2	42	2400	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	12151	2500	約170	103646	104999	96.4	99	97.2	98.5	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H26.9	
J3	22	2400	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設・高性能)	12101	2490	約90	54339	54773	96.4	99	96.8	98.1	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H26.10	
J4	30	2900	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設・高性能)	12604	2829	約130	84766	84882	98.0	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H26.10	
	5	1160	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	11926	1131	約10	5657	5657	97.7	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H28.2	
J5	35	1235	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	12001	1137	約70	39556	39789	92.0	94	92.2	93.5	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H26.8	
J6	38	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10366	1169	約90	44179	44431	97.2	99	97.6	98.9	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H26.12	
J7	42	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設・高性能)	10366	1169	約100	48904	49108	97.5	99	97.6	98.9	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H27.9	
J8	9	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	10747	682	約10	6120	6138	97.7	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H28.4	
J9	12	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	10747	682	約20	8188	8183	97.9	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H28.11	
K1北	12	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(高性能)	10366	1169	約30	13759	14031	96.0	99	97.6	98.9	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H27.1	
K1南	10	1160	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設) ※2	11926	1131	約10	5176	11314	89.4	100	97.7	99	タンクの分析は未実施							R3.7	
K2	28	1057	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設) ※2	12780	1032	約40	27592	28888	97.0	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H28.7	
K3	12	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	13280	683	約10	8145	8195	97.1	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H28.4	
K4	35	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	12410	972	約50	33875	34024	97.4	100	97.7	99	添付「タンク群毎の放射能濃度実測値」参照 ^{※3}							H28.8	
多核種除去設備	4	1100	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	多核種除去設備 処理済水(既設)	9750	1103	約0	754	4411	21.3	100	97.5	99	タンクの分析は未実施							H25.3	
高性能多核種除去設備	3	1235	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(高性能)	12630	1199	約0	3430	3598	98.1	100	98.4	99.6	タンクの分析は未実施							H26.10	
増設多核種除去設備	3	1235	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	12630	1199	約0	855	3598	58.1	100	98.4	99.6	タンクの分析は未実施							H26.9	
D	10	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	濃縮廃液	12936	1002	約120	9101	10041	80.4	95	88.7	90	タンクの分析は未実施							H26.8	
H2	3	100	鋼製横置きタンク(溶接)	濃縮廃液	—	—	—	179	281	89.8	—	93	96.5	タンクの分析は未実施							H23.8	

赤字はアウトオブサービス済の基数

下線部は今回の変更箇所

※1 濃縮塩水/Sr処理水等を貯留した実績あり(G3西及びJ1の一部)

※2 Sr処理水等を貯留した実績のあるタンクを再利用したものを含む 再利用した基数 G3西:30、G3北:6、H8南:8、J1:8、K1南:10、K2:26

※3 多核種除去設備処理済水(ALPS処理水等)の放射能濃度について、当社「処理水ポータルサイト」に掲載のデータを参照

※実容量には、タンク底部から水位計0%の水量(DS分)を含まない。

2. タンク群毎の放射能濃度実測値(再利用タンクを除く) (2021年6月30日現在)

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）



Bエリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 [※]) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 [※] +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	1.26E+00	<4.28E-01	6.86E-01	2.71E+00	<2.99E+00	9.23E+03	5.21E+01	1.25E+06	1.55E+01	5.77E+00	2.03E+04	<7.77E-02	313.51	313.52
A5	4.82E-01	<2.97E-01	6.56E-01	1.99E+00	<1.53E+00	2.49E+03	5.39E+01	1.27E+06	1.45E+01	5.92E+00	5.91E+03	<6.00E-02	89.16	89.17
B1	<1.25E-01	<1.37E-01	4.26E-01	<4.48E-01	<1.20E+00	1.15E+00	<2.32E-01	6.42E+05	2.36E+01	<1.68E+00	1.09E+01	<5.69E-02	0.08	0.10
B5	<1.16E-01	<1.56E-01	3.65E-01	<3.14E-01	<1.11E+00	4.06E+00	<2.32E-01	6.72E+05	3.18E+01	<1.68E+00	1.79E+01	<5.69E-02	0.18	0.20
C1	1.61E+00	<3.35E-01	5.17E-01	1.88E+00	<1.49E+00	1.74E+03	4.49E+01	1.02E+06	1.02E+01	4.57E+00	3.85E+03	<9.32E-02	63.10	63.11
D1	3.03E-01	<1.56E-01	<1.78E-01	<4.98E-01	<1.28E+00	1.19E+00	6.57E-01	4.89E+05	3.83E+00	<1.28E+00	8.01E+00	<9.32E-02	0.13	0.14
D2	1.08E+00	<4.66E-01	5.91E-01	2.36E+00	<3.06E+00	6.10E+03	4.23E+01	1.12E+06	9.48E+00	4.89E+00	1.42E+04	<8.35E-02	208.13	208.13
D3	9.19E-01	<3.78E-01	4.94E-01	2.48E+00	<2.70E+00	5.92E+03	4.80E+01	1.06E+06	1.13E+01	5.13E+00	1.37E+04	<8.35E-02	202.78	202.79
D4	1.50E+00	<1.55E+00	<1.18E+00	4.88E+00	<1.21E+01	9.26E+03	4.79E+01	1.13E+06	1.29E+01	4.97E+00	2.02E+04	<8.35E-02	314.06	314.07
D5	2.78E+00	<1.96E+00	<1.34E+00	<6.16E+00	<1.75E+01	1.12E+04	4.68E+01	1.21E+06	1.63E+01	5.22E+00	2.44E+04	<7.77E-02	378.79	378.80
D6	2.16E+00	<4.98E-01	4.27E-01	2.77E+00	<3.59E+00	1.71E+04	4.65E+01	1.32E+06	1.45E+01	5.47E+00	4.04E+04	<7.77E-02	573.57	573.59
D7	2.98E+00	<6.97E-01	4.26E-01	4.78E+00	<4.63E+00	2.26E+04	4.49E+01	1.47E+06	1.44E+01	5.92E+00	5.28E+04	<7.77E-02	757.76	757.77
D8	1.93E+00	<6.05E-01	3.79E-01	1.77E+00	<4.19E+00	1.42E+04	3.49E+01	1.17E+06	1.16E+01	4.28E+00	3.02E+04	<7.97E-02	478.63	478.64
D9	2.13E+00	<4.81E-01	6.52E-01	3.00E+00	<3.36E+00	1.42E+04	4.62E+01	1.27E+06	1.35E+01	5.12E+00	3.27E+04	<7.97E-02	479.54	479.55
E1	3.92E-01	<2.09E-01	4.81E-01	2.19E+00	<1.40E+00	4.57E+02	4.64E+01	1.02E+06	9.95E+00	4.46E+00	1.04E+03	<9.03E-02	20.41	20.42
E6	9.66E-01	<2.32E-01	4.57E-01	2.42E+00	<2.33E+00	7.36E+03	4.11E+01	1.18E+06	1.25E+01	4.78E+00	1.56E+04	<9.03E-02	250.01	250.02

B南エリア

A1	<2.35E-01	<2.05E-01	<1.86E-01	<7.20E-01	1.82E+00	3.82E+00	9.11E-01	4.80E+05	5.40E+00	<1.28E+00	8.70E+00	<9.03E-02	0.25	0.26
A5	3.86E-01	<1.82E-01	7.75E-01	<4.00E-01	<1.27E+00	3.55E+00	2.63E+00	3.24E+05	1.28E+01	<1.28E+00	7.33E+00	<9.03E-02	0.43	0.44

※ 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

G1エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) +C-14 +Tc-99 [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
B1	<1.16E-01	<1.49E-01	2.45E-01	<4.18E-01	<1.15E+00	<4.68E-01	2.01E-01	4.98E+05	1.28E+01	<7.97E-01	<5.59E+00	<5.65E-02	0.05	0.06
B14	<1.30E-01	<1.67E-01	3.86E-01	<4.34E-01	<1.10E+00	<4.00E-01	<4.35E-01	5.65E+05	2.13E+01	<7.17E-01	6.06E+00	<5.10E-02	0.08	0.09
C1	<2.43E-01	<2.28E-01	3.15E-01	<7.67E-01	<2.15E+00	<4.73E-01	<7.74E-02	3.92E+05	1.22E+01	<2.41E-01	<7.22E+00	<7.57E-02	0.05	0.06
C5	<2.54E-01	<2.03E-01	8.19E-01	<5.26E-01	<1.58E+00	<3.60E-01	1.36E-01	6.64E+05	1.93E+01	<2.41E-01	<6.77E+00	<7.57E-02	0.05	0.06
C9	<1.41E-01	<1.51E-01	4.43E-01	<4.40E-01	<9.79E-01	<4.67E-01	<4.35E-01	5.66E+05	1.86E+01	<7.17E-01	9.65E+00	<6.29E-02	0.08	0.09

G1南エリア

A1	<5.95E-02	<1.33E-01	6.57E-01	3.90E-01	2.62E+00	<2.45E-01	2.97E+00	4.26E+05	—	—	9.76E+00	—	0.37	—
A5	1.38E-01	<7.02E-02	1.62E+00	6.49E-01	<7.97E-01	2.54E-01	1.12E+01	6.25E+05	—	—	3.38E+01	—	1.28	—
A5 ^{※2}	3.42E-01	<1.89E-01	1.28E+00	<4.78E-01	<1.38E+00	<5.03E-01	7.64E+00	5.75E+05	8.05E+01	<1.20E+00	2.63E+01	—	0.89	0.94
B1	5.41E-01	1.69E-01	7.33E-01	6.70E-01	1.53E+00	9.54E+00	4.62E+00	7.93E+05	—	—	6.31E+01	—	0.86	—
B1 ^{※2}	4.40E-01	<1.74E-01	6.34E-01	5.06E-01	<1.29E+00	2.38E+00	3.04E+00	6.33E+05	9.60E+01	5.61E+00	3.51E+01	<6.28E-02	0.44	0.50
B7	2.13E-01	<1.33E-01	8.06E-01	5.99E-01	1.50E+00	6.18E-01	3.76E+00	7.62E+05	—	—	2.99E+01	—	0.46	—
C1	6.35E-02	<8.11E-02	6.85E-01	4.48E-01	<7.81E-01	2.22E+01	1.32E+01	1.60E+06	—	—	1.22E+02	—	2.22	—
C6	<6.48E-02	<1.03E-01	7.39E-01	4.13E-01	1.05E+00	9.01E-02	5.41E+00	3.21E+05	—	—	1.09E+01	—	0.62	—
B5	2.64E+00	<4.16E-01	6.18E-01	3.79E+00	<2.99E+00	1.85E+04	4.30E+01	2.20E+06	2.27E+01	6.63E+00	3.77E+04	<9.32E-02	621.19	621.20

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

G3エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	<7.23E-02	<1.05E-01	5.86E-01	2.50E+00	<1.01E+00	<2.85E-01	4.11E+01	8.45E+05	—	—	1.38E+01	—	4.59	—
B1	<5.85E-02	<6.46E-02	9.70E-02	1.07E+00	<7.66E-01	7.59E-02	2.36E+01	6.55E+05	—	—	1.50E+01	—	2.63	—
C1	4.21E-01	<7.13E-02	2.83E-01	1.72E+00	1.92E+00	1.10E+01	3.78E+01	1.41E+06	—	—	6.10E+01	—	4.59	—
D1	9.26E+00	<1.68E+00	1.24E+01	1.67E+01	<1.06E+01	2.28E+03	1.85E+00	2.80E+05	9.55E+00	<5.24E-01	5.62E+03	—	76.43	76.43

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

G4南エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 ^α -β(B) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	<1.53E-01	<1.33E-01	6.26E-01	<4.87E-01	<1.33E+00	<3.59E-01	<5.64E-02	3.96E+05	9.48E+00	<4.07E-01	9.30E+00	<6.00E-02	0.04	0.04
A2	<1.30E-01	<1.74E-01	2.69E-01	<4.30E-01	<1.16E+00	5.79E-01	<5.64E-02	4.01E+05	1.19E+01	<4.07E-01	6.51E+00	<6.00E-02	0.04	0.05
A3	<1.24E-01	<1.89E-01	1.63E-01	<3.81E-01	<1.18E+00	5.12E-01	<5.64E-02	4.02E+05	9.57E+00	<4.07E-01	<6.61E+00	<6.00E-02	0.04	0.05
A4	<1.10E-01	<1.30E-01	<1.69E-01	<4.13E-01	<1.02E+00	1.19E+00	<5.64E-02	3.94E+05	9.61E+00	<4.07E-01	1.23E+01	<6.00E-02	0.06	0.07
A5	<1.45E-01	<1.45E-01	2.22E-01	<4.50E-01	<1.29E+00	1.42E+00	<5.64E-02	4.00E+05	9.76E+00	<4.07E-01	9.76E+00	<5.69E-02	0.07	0.08
A6	<1.34E-01	<1.33E-01	1.87E-01	<4.50E-01	<1.18E+00	1.52E+00	<5.64E-02	4.05E+05	1.04E+01	<4.07E-01	1.30E+01	<5.69E-02	0.07	0.08
A7	<1.14E-01	<1.87E-01	<1.67E-01	<4.09E-01	<1.15E+00	2.34E+00	1.69E-01	4.08E+05	1.21E+01	<4.07E-01	<6.37E+00	<6.28E-02	0.11	0.12
A8	<1.45E-01	<1.42E-01	2.03E-01	<4.53E-01	<1.45E+00	2.68E+00	1.13E-01	4.17E+05	8.96E+00	<4.07E-01	6.85E+00	<6.28E-02	0.12	0.13
B1	<1.28E-01	<2.20E-01	1.79E-01	<4.00E-01	<1.22E+00	<5.15E-01	<1.06E-01	3.71E+05	7.94E+00	<3.44E-01	<7.99E+00	<6.28E-02	0.05	0.05
B2	<1.48E-01	<3.97E-01	2.93E-01	<4.52E-01	<1.29E+00	<5.83E-01	<7.38E-02	3.70E+05	9.81E+00	<3.44E-01	<7.99E+00	<6.28E-02	0.05	0.06
B3	1.35E-01	<2.05E-01	4.05E-01	<3.99E-01	<1.21E+00	5.39E-01	<7.38E-02	3.88E+05	7.65E+00	<3.44E-01	1.00E+01	<6.00E-02	0.05	0.05
B4	1.92E-01	<1.65E-01	3.92E-01	<4.58E-01	<1.19E+00	<4.95E-01	<7.38E-02	4.21E+05	1.08E+01	<3.44E-01	6.74E+00	<6.00E-02	0.04	0.05
B5	4.11E-01	<1.39E-01	4.16E-01	<4.72E-01	<1.16E+00	6.15E-01	<7.38E-02	4.65E+05	1.09E+01	<3.47E-01	<6.38E+00	<5.64E-02	0.05	0.06
B6	4.82E-01	<1.28E-01	5.18E-01	<4.42E-01	<1.12E+00	7.14E-01	3.05E-01	5.10E+05	1.21E+01	<3.47E-01	6.51E+00	<5.64E-02	0.08	0.09
B7	7.30E-01	<1.77E-01	5.95E-01	<4.73E-01	<1.21E+00	<6.53E-01	1.74E-01	5.35E+05	1.18E+01	<3.47E-01	7.79E+00	<5.24E-02	0.07	0.07
B8	6.08E-01	<1.38E-01	4.98E-01	<4.62E-01	<1.19E+00	1.41E+00	1.87E-01	5.39E+05	1.94E+01	<3.47E-01	1.02E+01	<5.24E-02	0.09	0.10
B9	8.16E-01	<1.60E-01	3.85E-01	<4.75E-01	<1.30E+00	1.54E+00	2.17E-01	5.16E+05	2.10E+01	<3.47E-01	1.16E+01	<4.97E-02	0.10	0.11
B10	9.77E-01	<1.53E-01	5.20E-01	<4.38E-01	<1.25E+00	2.45E+00	2.23E-01	5.03E+05	1.80E+01	<3.47E-01	1.16E+01	<4.97E-02	0.14	0.14

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) 4.16E+01 = 4.16×10¹ = 41.6
 4.16E-01 = 4.16×10⁻¹ = 0.416

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

G6エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	4.42E-01	<3.17E-01	9.20E-01	<6.63E-01	<1.93E+00	1.47E+00	<3.51E-01	8.88E+05	3.77E+01	<1.38E+00	8.47E+00	<9.03E-02	0.12	0.14
A9 ^{※2}	7.35E-01	<3.45E-01	7.06E-01	1.06E+00	<2.11E+00	8.91E+00	3.15E-01	1.14E+06	1.27E+02	<4.64E-01	4.93E+01	<8.87E-02	0.37	0.44
B1	<2.29E-01	<1.58E-01	9.39E-01	<4.66E-01	<1.30E+00	<4.45E-01	1.77E+00	1.19E+06	5.12E+01	<1.28E+00	2.20E+01	<9.32E-02	0.24	0.26
B6	2.17E-01	<2.76E-01	1.67E+00	<4.37E-01	<1.23E+00	5.49E-01	1.89E+00	1.11E+06	1.19E+02	<1.28E+00	3.11E+01	<9.32E-02	0.26	0.32
C1	<2.26E-01	<2.01E-01	3.59E-01	<7.01E-01	<1.79E+00	1.06E+00	<3.51E-01	7.48E+05	2.62E+01	<1.38E+00	1.08E+01	<9.03E-02	0.10	0.12
C10	<2.56E-01	<1.84E-01	3.56E-01	<7.21E-01	<1.71E+00	1.90E+00	2.64E+00	7.28E+05	2.55E+01	<1.38E+00	1.26E+01	<9.03E-02	0.38	0.40
D1	<1.27E-01	<1.42E-01	4.74E-01	<4.32E-01	<1.35E+00	2.24E+00	<2.32E-01	6.37E+05	2.39E+01	<1.68E+00	9.65E+00	<6.00E-02	0.12	0.13
D6	<1.48E-01	<2.22E-01	4.31E-01	7.42E-01	<1.34E+00	1.21E+00	1.34E+00	9.35E+05	4.79E+01	<1.68E+00	2.19E+01	<6.00E-02	0.21	0.24

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 再分析の結果を反映

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

G7エリア

グループ	核種毎の放射能濃度									告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]
	セシウム(Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム(Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト(Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン(Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム(Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム(Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素(I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム(H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	全 α - β [Bq/L]	
B1	4.87E-01	<2.86E-01	5.40E-01	1.04E+02	<8.86E-01	2.24E+00	2.17E+01	5.24E+05	1.37E+02	2.63

H1エリア

A1	4.62E+00	5.03E-01	9.35E-01	1.78E+01	2.19E+00	1.68E+00	3.75E+01	9.06E+05	7.56E+01	4.33
C2	1.91E+00	1.85E-01	1.12E+00	5.29E+00	3.07E+00	1.86E+00	9.02E+00	2.50E+06	3.80E+01	1.13
E1 ^{※2}	<6.98E-02	<8.60E-02	2.25E+00	1.41E+00	2.13E+00	1.41E+01	1.99E+01	4.70E+05	5.05E+01	2.71
G5 ^{※2}	1.05E-01	<1.02E-01	1.21E+00	8.26E-01	8.49E-01	8.55E+00	6.89E+00	5.28E+05	3.14E+01	1.07

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 放射能濃度測定後に追加でALPS処理水を受入れ。掲載のデータは、追加受入れ前の測定値。

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

H1東エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	1.05E+00	<1.55E-01	5.52E-01	<4.39E-01	<1.28E+00	8.25E-01	6.13E+00	2.21E+05	—	—	1.14E+01	—	0.74	—
A1 ^{※2}	4.96E-01	<2.07E-01	9.12E-01	<4.47E-01	<1.15E+00	4.42E+00	3.84E+00	1.94E+05	1.42E+01	<1.02E+00	1.32E+01	<5.36E-02	0.60	0.61
A4	7.16E-01	<1.83E-01	7.10E-01	<4.80E-01	<1.23E+00	6.87E-01	5.65E+00	2.64E+05	—	—	1.89E+01	—	0.68	—
A7	7.32E-01	<2.66E-01	6.05E-01	<4.13E-01	1.96E+00	7.83E-01	5.19E+00	2.71E+05	—	—	1.91E+01	—	0.64	—
B1	5.35E-01	<2.68E-01	4.12E-01	<4.18E-01	<1.29E+00	4.12E-01	4.71E+00	2.33E+05	—	—	1.02E+01	—	0.56	—
B3	6.58E-01	<3.02E-01	7.89E-01	<4.36E-01	<1.46E+00	7.15E-01	5.34E+00	2.52E+05	—	—	1.56E+01	—	0.65	—
B5	8.22E-01	<1.46E-01	6.84E-01	<5.49E-01	<1.23E+00	9.06E-01	5.72E+00	2.64E+05	—	—	1.84E+01	—	0.69	—
B7	6.02E-01	<2.18E-01	7.54E-01	<4.40E-01	<1.19E+00	9.67E-01	5.59E+00	2.68E+05	—	—	1.45E+01	—	0.68	—
C1	6.82E-01	<1.61E-01	4.39E-01	<4.67E-01	<1.27E+00	3.05E-01	7.01E+00	1.90E+05	—	—	8.20E+00	—	0.82	—
C3	7.33E-01	<1.48E-01	8.03E-01	<4.72E-01	<1.34E+00	5.56E-01	5.24E+00	2.40E+05	—	—	1.86E+01	—	0.63	—
C6	6.87E-01	<2.18E-01	1.03E+00	5.34E-01	<1.24E+00	1.56E-01	3.99E+00	2.62E+05	—	—	1.73E+01	—	0.48	—
C8	5.83E-01	<1.19E-01	9.61E-01	<4.18E-01	<1.20E+00	1.44E-01	3.98E+00	2.56E+05	—	—	1.74E+01	—	0.47	—
C8 ^{※2}	4.67E-01	<2.15E-01	8.59E-01	<6.45E-01	<1.95E+00	<5.11E-01	2.80E+00	2.40E+05	1.51E+01	1.49E+01	2.15E+01	—	0.36	0.38

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

H2エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 α -タ(β) [Bq/L]	全 β -タ(α) [Bq/L]		
A1	1.03E-01	<1.82E-01	3.78E-01	6.75E-01	<9.73E-01	4.64E-01	8.33E+00	1.07E+06	—	—	2.46E+01	—	0.96	—
A1 ^{※2}	<2.46E-01	<4.27E-01	2.30E-01	<6.57E-01	<1.69E+00	6.17E+00	5.23E+00	9.40E+05	1.08E+02	<9.58E-01	4.21E+01	—	0.82	0.87
A5	1.90E-01	<1.78E-01	5.72E-01	5.83E-01	<1.00E+00	<7.19E-02	3.72E+00	2.76E+05	—	—	6.59E+00	—	0.43	—
B1	3.11E-01	<2.22E-01	1.62E+00	1.05E+00	7.70E+00	3.25E-01	9.09E+00	3.42E+05	—	—	2.11E+01	—	1.11	—
B1 ^{※2}	2.91E-01	<2.95E-01	1.17E+00	<4.57E-01	1.85E+00	3.32E+00	5.85E+00	2.95E+05	2.22E+01	1.26E+01	2.62E+01	<5.36E-02	0.79	0.82
B4	3.74E-01	<1.20E-01	5.53E-01	6.32E-01	<9.44E-01	1.14E-01	1.39E+00	1.96E+05	—	—	6.12E+00	—	0.18	—
C1	1.06E+00	<1.58E-01	5.87E-01	7.23E-01	<9.29E-01	<5.93E-02	6.90E+00	6.41E+05	—	—	1.54E+01	—	0.80	—
C1 ^{※2}	8.72E-01	<2.17E-01	2.68E-01	<4.39E-01	<1.31E+00	2.47E+00	6.25E+00	5.57E+05	5.93E+01	<1.23E+00	1.96E+01	<5.36E-02	0.81	0.84
C2	1.04E+00	2.34E-01	5.46E-01	5.40E-01	<7.57E-01	<2.28E-01	5.22E+00	4.62E+05	—	—	1.56E+01	—	0.61	—
C4	4.94E-01	<2.05E-01	6.32E-01	7.17E-01	<9.37E-01	<5.60E-02	5.46E+00	3.65E+05	—	—	1.00E+01	—	0.63	—
D1	3.56E-01	<1.48E-01	6.40E-01	6.82E-01	7.72E+00	<8.42E-02	2.82E+00	5.04E+05	—	—	1.23E+01	—	0.40	—
D1 ^{※2}	4.46E-01	<2.64E-01	4.17E-01	<4.19E-01	<1.22E+00	2.84E+00	2.69E+00	4.41E+05	1.40E+01	<1.23E+00	1.04E+01	<6.54E-02	0.42	0.43
D3	3.14E-01	<1.26E-01	8.76E-01	6.02E-01	6.50E+00	2.25E-01	4.51E+00	4.54E+05	—	—	1.61E+01	—	0.58	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

H2エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限 度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 α -タ(β) [Bq/L]	全 α 7ア(a) [Bq/L]		
E1	3.71E-01	<1.78E-01	5.41E-01	8.12E-01	1.84E+00	1.75E-01	4.67E+00	5.46E+05	—	—	1.62E+01	—	0.55	—
E1 ^{※2}	3.37E-01	<1.94E-01	2.15E-01	5.02E-01	<1.22E+00	1.96E+00	4.21E+00	4.62E+05	1.66E+01	1.81E+01	1.91E+01	<6.54E-02	0.55	0.58
E4	2.25E-01	<1.42E-01	1.23E+00	9.47E-01	2.06E+00	3.23E-01	6.19E+00	4.25E+05	—	—	1.14E+01	—	0.73	—
F1	5.02E-01	<1.27E-01	5.14E-01	7.10E-01	<1.04E+00	<6.39E-02	2.24E+01	7.58E+05	—	—	2.68E+01	—	2.52	—
G5	5.31E-01	1.50E-01	6.20E-01	5.77E-01	<9.29E-01	<5.45E-02	5.47E+00	3.59E+05	—	—	7.40E+00	—	0.63	—
J1	4.45E-01	<1.28E-01	9.50E-01	8.10E-01	3.63E+00	<6.36E-02	3.81E+00	4.97E+05	—	—	1.91E+01	—	0.47	—
J1 ^{※2}	5.07E-01	<1.78E-01	5.58E-01	5.21E-01	<1.34E+00	2.11E+00	2.51E+00	4.38E+05	3.88E+01	1.22E+01	2.46E+01	<6.54E-02	0.37	0.41
J3	3.96E-01	<1.27E-01	1.05E+00	6.84E-01	<9.45E-01	6.25E-02	2.16E+00	3.69E+05	—	—	1.04E+01	—	0.26	—
K4	2.70E-01	<1.90E-01	9.15E-01	9.24E-01	2.32E+00	9.67E-02	3.03E+00	5.12E+05	—	—	1.84E+01	—	0.38	—
L1	1.35E-01	<1.33E-01	7.92E-01	5.83E-01	<9.45E-01	1.66E-01	1.35E+01	1.26E+06	—	—	2.72E+01	—	1.52	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

H3エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	<2.46E-01	<1.85E-01	6.08E-01	<4.63E-01	<1.24E+00	5.34E+00	<1.92E-01	1.25E+06	1.04E+02	<5.24E-01	3.21E+01	<8.72E-02	0.22	0.27
B5	4.40E-01	<2.67E-01	1.71E+00	<3.93E-01	<1.18E+00	2.28E+00	1.37E+00	6.50E+05	6.12E+01	<5.24E-01	2.98E+01	<8.72E-02	0.26	0.29

H4北エリア

A1	4.55E-01	<1.52E-01	9.90E-01	7.08E-01	8.76E+00	7.31E-02	1.78E+01	5.58E+05	—	—	3.97E+01	—	2.08	—
A6	3.37E-01	<1.68E-01	4.62E-01	6.53E-01	5.77E+00	1.91E-01	1.77E+00	7.14E+05	—	—	4.07E+01	—	0.27	—
A7	5.92E-01	<1.25E-01	4.36E-01	6.50E-01	<9.37E-01	<6.04E-02	6.06E+00	5.52E+05	—	—	1.60E+01	—	0.70	—
B1	2.40E-01	<1.90E-01	1.11E+00	5.74E-01	<1.03E+00	<5.88E-02	1.47E+01	1.20E+06	—	—	2.49E+01	—	1.66	—
C1	<8.87E-02	<1.22E-01	3.64E-01	7.09E-01	1.26E+00	<5.27E-02	6.37E+00	1.25E+06	—	—	1.87E+01	—	0.73	—
C1 ^{※2}	<2.42E-01	<1.46E-01	1.62E+00	<4.60E-01	<1.37E+00	<4.21E-01	1.01E+00	9.86E+05	6.72E+01	<1.20E+00	2.59E+01	—	0.15	0.19
C5	1.41E+00	1.44E-01	3.17E-01	6.56E-01	<9.38E-01	<6.68E-02	6.74E+00	6.03E+05	—	—	2.13E+01	—	0.78	—
D1	1.68E-01	<1.25E-01	5.52E-01	4.68E-01	<1.04E+00	6.22E+00	1.01E+01	1.25E+06	—	—	4.33E+01	—	1.35	—
D4	3.38E-01	<1.88E-01	4.97E-01	5.26E-01	<9.28E-01	4.39E+00	1.61E+01	6.55E+05	—	—	2.76E+01	—	1.95	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

H4南エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	<9.03E-02	<1.35E-01	1.96E+00	7.96E-01	1.98E+00	1.50E-01	1.49E+01	9.72E+05	—	—	1.82E+01	—	1.70	—
A11	<9.01E-02	<1.54E-01	1.11E+00	6.85E-01	<1.11E+00	2.65E-01	7.29E+00	1.18E+06	—	—	2.44E+01	—	0.84	—
B1	3.97E-01	<2.05E-01	2.12E+00	<4.74E-01	<1.46E+00	8.12E-01	8.00E-01	1.11E+06	1.02E+02	<1.20E+00	2.63E+01	<7.35E-02	0.15	0.20
B6	4.44E-01	<1.55E-01	7.04E-01	<4.29E-01	<1.21E+00	<3.97E-01	1.30E+00	1.05E+06	7.63E+01	<1.20E+00	2.24E+01	<9.11E-02	0.18	0.22
B7	<2.40E-01	<1.68E-01	7.03E-01	5.58E-01	<1.20E+00	<3.90E-01	1.70E+01	1.73E+06	2.15E+02	<1.20E+00	6.18E+01	<9.11E-02	1.92	2.03
C1	9.81E-02	<9.79E-02	3.46E-01	2.51E-01	1.05E+00	<6.58E-02	3.24E+00	2.28E+05	—	—	<4.32E+00	—	0.38	—
D1	1.68E-01	<1.07E-01	6.39E-01	4.02E-01	3.42E+00	2.35E-01	3.06E+00	7.89E+05	—	—	2.94E+01	—	0.39	—
D7	3.14E-01	<1.58E-01	4.68E-01	3.64E-01	1.27E+00	1.45E-01	3.20E+00	5.51E+05	—	—	1.89E+01	—	0.38	—
D7 ^{※2}	3.13E-01	<1.81E-01	4.88E-01	<4.78E-01	<1.38E+00	6.90E-01	2.22E+00	4.28E+05	3.97E+01	<9.58E-01	1.05E+01	—	0.29	0.31
D8	8.18E-02	<1.01E-01	1.57E+00	8.16E-01	2.34E+00	2.08E-01	1.38E+01	1.30E+06	—	—	4.86E+01	—	1.57	—
D8 ^{※2}	<2.03E-01	<2.14E-01	1.31E+00	<8.07E-01	<1.35E+00	<4.03E-01	1.25E+01	1.18E+06	1.39E+02	<9.58E-01	3.48E+01	—	1.43	1.50
E1	6.71E+00	<1.14E+00	<9.45E-01	<2.32E+00	<7.52E+00	3.12E+00	2.21E+00	7.67E+05	3.44E+01	<1.20E+00	3.50E+01	<7.35E-02	0.53	0.54

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

H5エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種*) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種* +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ヘータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	<2.37E-01	<4.07E-01	1.24E+00	1.43E+00	1.84E+00	<3.40E-01	2.04E+00	1.17E+06	8.29E+01	<1.28E+00	1.79E+01	<9.32E-02	0.27	0.32
A12	<2.26E-01	<1.43E-01	6.65E-01	<4.59E-01	<1.28E+00	<4.06E-01	2.82E+00	5.48E+05	5.30E+01	<5.24E-01	1.51E+01	<7.68E-02	0.35	0.37
B1	<2.27E-01	<2.43E-01	1.32E+00	3.35E+00	<1.40E+00	<3.94E-01	2.23E+00	7.80E+05	2.98E+01	<1.28E+00	2.15E+01	<9.32E-02	0.29	0.31
B11	<2.02E-01	<1.17E-01	6.77E-01	<3.95E-01	<1.23E+00	4.14E-01	2.32E+00	6.68E+05	5.87E+01	<5.24E-01	1.92E+01	<7.68E-02	0.29	0.32
C1	<2.03E-01	<2.88E-01	1.51E+00	6.98E-01	1.15E+00	<4.07E-01	2.24E+00	7.10E+05	4.73E+01	<5.24E-01	1.35E+01	<9.32E-02	0.29	0.31
C7	<2.33E-01	<1.79E-01	1.56E+00	<7.17E-01	<1.91E+00	<4.41E-01	5.07E+00	7.70E+05	7.81E+01	<5.24E-01	2.36E+01	<9.32E-02	0.61	0.65

H6(I)エリア

A1	2.43E+00	<1.64E+00	<3.01E+00	<4.46E+00	<1.44E+01	8.42E-01	1.10E+00	1.52E+06	1.19E+02	<1.28E+00	3.89E+01	<9.32E-02	0.37	0.43
A5	4.26E+01	2.63E+00	<1.05E+00	<3.90E+00	<9.49E+00	2.12E+01	1.00E+00	1.19E+06	9.47E+01	<1.28E+00	9.82E+01	<9.32E-02	1.44	1.49
B1	7.04E-01	<1.33E-01	2.91E+00	<4.15E-01	<1.28E+00	1.06E+00	2.33E+00	1.34E+06	1.22E+02	5.66E+00	3.85E+01	<9.32E-02	0.33	0.40
B5	2.77E+01	<1.27E+00	<9.45E-01	<3.54E+00	<8.60E+00	8.90E+00	2.00E+00	1.06E+06	1.16E+02	3.17E+01	1.03E+02	<9.32E-02	0.94	1.03

※ 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

H6(Ⅱ)エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	<2.28E-01	<2.42E-01	1.27E+00	<4.60E-01	<1.32E+00	1.20E+00	3.72E+00	1.32E+06	1.07E+02	<5.24E-01	3.05E+01	<9.87E-02	0.48	0.53
A5	<2.44E-01	<1.71E-01	1.17E+00	<4.67E-01	<1.49E+00	9.30E+00	1.19E+00	8.95E+05	6.68E+01	<5.24E-01	4.03E+01	<8.05E-02	0.47	0.50
B1	<2.11E-01	<1.79E-01	6.49E-01	5.10E-01	<1.21E+00	<3.81E-01	2.31E+00	4.49E+05	1.07E+01	<5.24E-01	<5.43E+00	<9.87E-02	0.29	0.30
B5	<2.43E-01	<2.24E-01	1.64E+00	1.80E+00	1.83E+00	<4.00E-01	5.04E+00	9.33E+05	3.24E+01	<5.24E-01	1.65E+01	<8.05E-02	0.61	0.62
C1 ^{※2}	3.32E-01	<1.67E-01	1.08E+00	<5.25E-01	<1.37E+00	4.22E-01	2.60E-01	8.39E+05	3.39E+01	<4.64E-01	6.51E+00	<8.87E-02	0.07	0.09
C3	4.19.E-01	<2.20E-01	1.06E+00	<6.89E-01	<1.90E+00	5.14E+00	<3.51E-01	1.07E+06	5.74E+01	<1.38E+00	2.29E+01	<9.03E-02	0.24	0.27

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 再分析の結果を反映

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）



J1エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	8.13E+01	6.67E+00	4.83E+01	2.98E+01	1.02E+01	3.05E+04	6.66E+00	3.48E+05	—	—	6.72E+04	—	1017.80	—
C1	8.29E+02	6.80E+01	4.97E+01	1.65E+02	4.81E+01	1.13E+05	2.89E+01	1.13E+06	—	—	2.21E+05	—	3791.16	—
D1	<7.39E-01	<9.23E-01	6.44E-01	2.71E+01	1.58E+02	4.33E+05	3.47E+01	7.10E+05	—	—	9.54E+05	—	14442.15	—
E1	2.08E-01	<2.62E-01	6.30E-01	8.74E+01	<1.08E+00	3.17E+01	1.78E+01	4.25E+05	—	—	1.93E+02	—	3.17	—
F1	1.05E-01	<2.63E-01	5.03E-01	8.01E+01	<8.93E-01	3.43E+02	2.57E+01	4.75E+05	—	—	9.95E+02	—	14.41	—
G1	6.09E+01	5.25E+00	4.13E+01	4.89E+01	1.85E+00	4.55E+03	1.20E+00	2.57E+05	—	—	1.35E+04	—	152.98	—
H1	6.46E-01	<1.10E-01	9.06E-02	8.68E+00	<8.87E-01	4.11E-01	2.80E+01	7.47E+05	—	—	2.77E+01	—	3.15	—
K4	9.64E-01	<5.16E-01	5.09E-01	4.08E+01	4.13E+01	8.94E+04	1.95E+00	1.62E+06	—	—	1.71E+05	—	2981.37	—
L1	3.30E-01	<1.69E-01	7.63E-01	2.39E+01	<9.22E-01	2.53E+00	1.21E+01	3.94E+05	—	—	6.20E+01	—	1.48	—
M1	2.72E-01	<2.93E-01	8.49E-01	1.05E+02	<9.46E-01	1.76E+01	1.38E+01	3.92E+05	—	—	1.82E+02	—	2.27	—
N1	1.15E+00	1.07E-01	6.71E-01	2.20E-01	<8.05E-01	2.50E-01	1.96E+00	2.86E+05	—	—	7.65E+00	—	0.25	—
N1 ^{※2}	1.32E+00	<1.29E-01	4.29E-01	<4.48E-01	<1.30E+00	2.04E+00	2.16E+00	2.59E+05	1.45E+01	<1.23E+00	1.25E+01	<6.28E-02	0.34	0.35

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) 4.16E+01 = 4.16×10¹ = 41.6
 4.16E-01 = 4.16×10⁻¹ = 0.416

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

J2エリア

グループ	核種毎の放射能濃度									告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]
	セシウム(Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム(Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト(Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン(Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム(Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム(Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素(I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリウム(H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	全 α - β [Bq/L]	
A1 ^{※2}	1.17E+01	1.15E+00	1.02E+00	1.45E+00	1.47E+00	2.93E-01	5.91E+00	3.14E+05	2.42E+01	0.84
C1 ^{※2}	1.36E+00	<1.41E-01	3.03E-01	1.09E+01	8.45E-01	3.48E+00	1.15E+01	1.03E+06	3.81E+01	1.43
E1 ^{※2}	1.10E+00	<1.97E-01	3.28E-01	4.74E+01	1.28E+00	9.01E+00	4.62E+01	9.07E+05	9.53E+01	5.52
G1 ^{※2}	5.72E-01	<1.51E-01	4.48E-01	2.25E+01	1.58E+00	3.70E+01	3.84E+01	1.03E+06	1.86E+02	5.56
K1 ^{※2}	2.16E+00	3.57E-01	2.04E-01	6.56E+00	1.34E+00	4.52E+01	1.48E+01	7.93E+05	1.59E+02	3.20
M1 ^{※2}	2.20E+01	1.84E+00	1.08E+00	1.27E+00	2.03E+00	3.33E-01	8.96E+00	4.68E+05	4.07E+01	1.31

J3エリア

A1 ^{※2}	2.43E-01	<1.46E-01	1.86E-01	3.61E+00	<7.87E-01	4.19E+00	6.27E+00	6.26E+05	2.46E+01	0.86
B1 ^{※2}	1.49E+00	<1.58E-01	8.61E-01	3.65E+00	9.15E-01	5.98E-01	1.62E+01	4.30E+05	1.56E+01	1.85
C1 ^{※2}	2.01E+00	<2.57E-01	4.75E-01	3.33E+01	1.46E+00	1.77E+00	4.49E+01	1.08E+06	6.96E+01	5.14
E1 ^{※2}	1.04E+00	2.56E-01	4.46E-01	3.86E-01	<9.55E-01	3.16E-01	7.53E+00	3.05E+05	1.00E+01	0.88

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 放射能濃度測定後に追加でALPS処理水を受入れ。掲載のデータは、追加受入れ前の測定値。

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

J4エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1	6.02E+00	6.44E-01	3.89E-01	1.08E+01	<9.08E-01	2.19E+01	7.72E+00	6.84E+05	—	—	9.51E+01	—	1.69	—
B1	2.23E+00	2.40E-01	4.13E-01	3.85E+00	2.02E+00	1.43E+00	7.44E+00	1.62E+06	—	—	1.85E+01	—	0.93	—
C1	1.23E+00	1.85E-01	1.38E-01	2.73E+00	<7.88E-01	4.15E+00	2.50E+00	6.24E+05	—	—	2.00E+01	—	0.44	—
C1 ^{※2}	1.20E+00	<2.00E-01	<1.54E-01	1.15E+00	<1.21E+00	1.24E+01	2.23E+00	6.04E+05	5.81E+00	<1.02E+00	2.47E+01	<6.00E-02	0.69	0.69
D1	2.92E+00	3.16E-01	4.47E-01	9.34E+00	2.42E+00	1.41E+03	3.36E+01	1.24E+06	—	—	3.65E+03	—	50.68	—
E1	2.37E+00	<1.68E-01	1.06E+01	1.21E+01	<1.04E+00	5.97E+02	8.48E+00	1.15E+06	—	—	1.39E+03	—	20.94	—
F1	2.58E+00	1.84E-01	5.68E+00	1.52E+01	1.35E+00	1.40E+03	8.68E+00	4.36E+05	—	—	2.31E+03	—	47.79	—
G1	3.50E-01	<1.62E-01	1.62E+00	2.03E+00	1.35E+00	6.70E+01	8.49E+00	4.02E+05	—	—	1.93E+02	—	3.21	—
H1	3.24E+00	2.45E-01	3.97E+00	1.70E+01	<9.31E-01	1.81E+03	5.87E+00	3.81E+05	—	—	2.60E+03	—	60.98	—
K1	3.38E+00	<1.66E-01	7.08E+00	2.03E+01	1.43E+00	1.82E+03	5.72E+00	4.07E+05	—	—	2.99E+03	—	61.38	—
L1	7.19E-01	<1.82E-01	6.95E-01	5.31E-01	<1.19E+00	5.10E-01	1.15E+00	2.59E+05	—	—	5.78E+00	—	0.17	—
L1 ^{※2}	6.85E-01	<1.60E-01	4.37E-01	<6.03E-01	<1.25E+00	1.09E+01	7.03E-01	2.40E+05	2.09E+01	<1.02E+00	2.19E+01	<6.00E-02	0.47	0.48
L3	5.83E-01	<1.79E-01	6.14E-01	<4.38E-01	<1.12E+00	6.26E-01	5.42E-01	2.60E+05	—	—	7.91E+00	—	0.11	—
L5	6.76E-01	<3.35E-01	5.89E-01	<4.41E-01	<1.16E+00	8.02E-01	5.32E-01	2.58E+05	—	—	8.69E+00	—	0.11	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

J5エリア

グループ	核種毎の放射能濃度									告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]
	セシウム(Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム(Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト(Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン(Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム(Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム(Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素(I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム(H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	全α-β [Bq/L]	
A1	3.96E-01	<1.15E-01	1.70E-01	8.98E+00	8.54E-01	9.63E+01	3.02E+01	9.05E+05	2.91E+02	6.59
B1	3.63E-01	<1.39E-01	2.15E-01	1.43E+01	<9.59E-01	7.15E+01	3.41E+01	8.67E+05	2.45E+02	6.20
C1	4.80E-01	<1.42E-01	4.05E-01	1.53E+01	9.56E-01	4.17E+01	5.62E+01	8.24E+05	1.72E+02	7.68
D1	5.31E-01	<1.39E-01	5.30E-01	1.87E+01	<7.69E-01	2.86E+01	5.25E+01	8.23E+05	1.24E+02	6.83
E1	1.10E+00	<1.89E-01	6.45E-01	3.50E+01	9.57E-01	1.52E+00	1.68E+01	2.75E+05	5.97E+01	1.99

J6エリア

A1 ^{※2}	6.96E-01	<1.19E-01	2.13E-01	8.96E+00	<7.52E-01	1.12E+02	1.62E+01	9.13E+05	3.46E+02	5.57
B1 ^{※2}	4.24E+00	3.48E-01	5.35E-01	3.45E+00	1.29E+00	7.08E-01	5.92E+00	1.21E+06	1.88E+01	0.75
C1 ^{※2}	1.04E+00	2.26E-01	4.61E-01	8.17E-01	<8.85E-01	2.41E+00	6.74E+00	3.63E+05	2.20E+01	0.86
D1 ^{※2}	3.13E+00	2.33E-01	6.63E-01	5.75E+00	2.00E+00	1.12E+00	8.05E+00	1.40E+06	3.48E+01	1.00
E1 ^{※2}	2.39E+00	<2.50E-01	6.34E-01	2.38E+01	1.82E+00	1.50E+00	1.48E+01	1.41E+06	4.46E+01	1.78

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 放射能濃度測定後に追加でALPS処理水を受入れ。掲載のデータは、追加受入れ前の測定値。

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

J7エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} + C-14 + Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限 度 9.00E+00 [Bq/L]	トリウム (Th)-232 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 α - β (β) [Bq/L]	全 α - β (α) [Bq/L]		
A1 平均 ^{※2}	5.72E-01	1.13E-01	9.33E-01	7.57E-01	8.26E-01	5.44E-01	3.60E+00	4.42E+05	—	—	1.16E+01	—	0.44	—
A1上 ^{※3}	6.31E-01	<9.84E-02	9.67E-01	7.23E-01	<7.97E-01	4.56E-01	3.63E+00	4.58E+05	—	—	1.11E+01	—	0.44	—
A1中 ^{※3}	5.87E-01	<1.39E-01	1.01E+00	8.45E-01	9.25E-01	5.83E-01	3.81E+00	4.62E+05	—	—	1.25E+01	—	0.47	—
A1下 ^{※3}	4.96E-01	1.01E-01	8.23E-01	7.04E-01	<7.58E-01	5.94E-01	3.36E+00	4.07E+05	—	—	1.13E+01	—	0.41	—
A1 ^{※4}	8.06E-01	<1.33E-01	3.32E-01	<4.09E-01	<1.18E+00	4.85E+00	3.21E+00	3.61E+05	1.39E+01	<1.02E+00	1.37E+01	<5.36E-02	0.54	0.55
A6 平均 ^{※2}	1.49E+00	2.21E-01	8.86E-01	8.69E-01	8.22E-01	2.16E+00	6.02E+00	3.21E+05	—	—	1.88E+01	—	0.78	—
A6上 ^{※3}	1.36E+00	2.50E-01	1.10E+00	9.47E-01	<7.66E-01	1.53E+00	6.09E+00	3.17E+05	—	—	1.79E+01	—	0.76	—
A6中 ^{※3}	1.47E+00	2.39E-01	1.12E+00	1.07E+00	8.40E-01	1.72E+00	5.90E+00	3.17E+05	—	—	1.89E+01	—	0.75	—
A6下 ^{※3}	1.65E+00	1.74E-01	4.40E-01	5.93E-01	8.61E-01	3.23E+00	6.08E+00	3.30E+05	—	—	1.96E+01	—	0.82	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 上段・中段・下段の平均値

※3 放射能濃度測定後に追加でALPS処理水を受入れ。掲載のデータは、追加受入れ前の測定値。

※4 全 β の濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

J7エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A7 平均 ^{※2}	2.05E-01	1.45E-01	2.85E+00	8.80E-01	1.69E+00	3.82E-01	5.96E+00	3.02E+05	—	—	1.38E+01	—	0.71	—
A7上 ^{※3}	2.00E-01	<1.57E-01	3.79E+00	1.20E+00	2.25E+00	4.00E-01	7.11E+00	2.72E+05	—	—	1.39E+01	—	0.85	—
A7中 ^{※3}	1.51E-01	<1.10E-01	3.38E+00	8.07E-01	1.87E+00	<3.24E-01	6.71E+00	2.83E+05	—	—	1.53E+01	—	0.80	—
A7下 ^{※3}	2.65E-01	<1.69E-01	1.39E+00	6.33E-01	9.66E-01	4.23E-01	4.07E+00	3.51E+05	—	—	1.20E+01	—	0.49	—
B1 平均 ^{※2}	2.17E-01	1.17E-01	2.96E+00	1.03E+00	1.49E+00	5.69E-01	7.98E+00	3.05E+05	—	—	1.41E+01	—	0.94	—
B1上 ^{※3}	1.03E-01	<1.10E-01	3.95E+00	1.21E+00	1.87E+00	6.81E-01	1.09E+01	2.95E+05	—	—	1.62E+01	—	1.27	—
B1中 ^{※3}	1.52E-01	<1.34E-01	3.72E+00	1.09E+00	1.85E+00	7.02E-01	9.89E+00	2.95E+05	—	—	1.33E+01	—	1.16	—
B1下 ^{※3}	3.95E-01	<1.05E-01	1.21E+00	8.03E-01	<7.32E-01	<3.23E-01	3.16E+00	3.26E+05	—	—	1.29E+01	—	0.38	—
B6上	3.38E-01	<1.07E-01	3.10E+00	7.72E-01	1.80E+00	3.53E-01	6.98E+00	2.91E+05	—	—	1.28E+01	—	0.83	—
B6中	3.81E-01	<1.16E-01	3.07E+00	9.32E-01	1.59E+00	3.48E-01	6.83E+00	2.93E+05	—	—	1.35E+01	—	0.81	—
B6下	3.44E-01	1.67E-01	1.68E+00	6.25E-01	1.20E+00	3.78E-01	4.83E+00	3.20E+05	—	—	1.45E+01	—	0.58	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 上段・中段・下段の平均値

※3 放射能濃度測定後に追加でALPS処理水を受入れ。掲載のデータは、追加受入れ前の測定値。

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

J7エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
D1上	4.49E-01	<1.48E-01	8.25E-01	4.67E-01	<8.22E-01	<7.32E-02	3.03E+00	2.86E+05	—	—	1.62E+01	—	0.36	—
D1中	4.61E-01	<9.69E-02	8.44E-01	3.20E-01	<7.68E-01	<7.18E-02	2.91E+00	2.88E+05	—	—	1.59E+01	—	0.35	—
D1下	3.91E-01	<1.07E-01	1.05E+00	4.59E-01	<7.30E-01	7.85E-02	3.58E+00	2.89E+05	—	—	1.50E+01	—	0.42	—
D1 ^{※2}	<2.47E-01	<2.45E-01	9.49E-01	<4.54E-01	<1.40E+00	7.46E-01	2.79E+00	2.72E+05	1.72E+01	4.36E+00	1.05E+01	—	0.36	0.37
D5上	2.54E-01	<1.41E-01	2.33E+00	9.23E-01	1.27E+00	3.55E-01	4.24E+00	3.28E+05	—	—	1.57E+01	—	0.51	—
D5中	2.35E-01	1.77E-01	2.37E+00	8.40E-01	<7.94E-01	3.23E-01	4.13E+00	3.24E+05	—	—	1.75E+01	—	0.50	—
D5下	3.86E-01	<1.26E-01	2.30E+00	9.56E-01	9.74E-01	3.69E-01	3.95E+00	3.18E+05	—	—	1.57E+01	—	0.48	—
E1上	5.97E-01	1.40E-01	6.59E-01	6.05E-01	<7.37E-01	5.54E-01	2.73E+00	2.69E+05	—	—	1.19E+01	—	0.34	—
E1中	6.61E-01	<9.84E-02	6.18E-01	3.79E-01	<8.12E-01	5.09E-01	2.70E+00	2.66E+05	—	—	1.33E+01	—	0.34	—
E1下	5.81E-01	<9.30E-02	5.90E-01	5.12E-01	<8.73E-01	5.05E-01	2.55E+00	2.73E+05	—	—	1.17E+01	—	0.32	—
E6上	1.90E+00	3.21E-01	4.73E-01	3.45E+00	<8.37E-01	5.28E+00	6.11E+00	3.76E+05	—	—	3.34E+01	—	0.90	—
E6中	1.95E+00	2.78E-01	5.21E-01	3.38E+00	<8.05E-01	5.63E+00	6.43E+00	3.76E+05	—	—	3.34E+01	—	0.94	—
E6下	1.91E+00	<1.31E-01	5.47E-01	3.44E+00	<9.53E-01	5.33E+00	6.18E+00	3.75E+05	—	—	3.20E+01	—	0.90	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$

$4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

J8エリア

グループ	核種毎の放射能濃度									告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]
	セシウム(Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム(Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト(Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン(Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム(Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム(Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素(I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム(H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	全α-β [Bq/L]	
A1	1.38E+00	<1.74E-01	4.57E-01	<5.78E-01	<1.31E+00	1.82E+00	4.59E+00	2.64E+05	1.34E+01	0.60
A4	7.44E-01	<1.91E-01	5.52E-01	<4.95E-01	<1.26E+00	8.27E+00	6.47E+00	2.59E+05	2.25E+01	1.02
A5	8.09E-01	<2.22E-01	5.49E-01	6.95E-01	1.74E+00	5.43E+00	6.31E+00	2.72E+05	2.35E+01	0.92
B1	1.22E+00	<2.18E-01	7.18E-01	<6.26E-01	<1.38E+00	3.45E+00	5.41E+00	2.71E+05	1.92E+01	0.75
B3	6.91E-01	<1.77E-01	5.18E-01	4.61E-01	1.34E+00	6.89E+00	6.30E+00	2.67E+05	2.80E+01	0.96

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

J9エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限 度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 α -タ(β) [Bq/L]	全 γ -タ(a) [Bq/L]		
A1	2.71E-01	<2.73E-01	5.74E-01	<4.19E-01	2.16E+00	1.07E-01	1.25E+00	1.86E+05	—	—	6.79E+00	—	0.17	—
A1 ^{※2}	2.89E-01	<2.01E-01	4.84E-01	<4.48E-01	<1.21E+00	2.21E+00	7.08E-01	1.72E+05	1.67E+01	<1.23E+00	1.04E+01	<6.54E-02	0.17	0.18
A3	2.76E-01	<1.62E-01	6.39E-01	<5.92E-01	<1.31E+00	9.36E-02	1.63E+00	2.63E+05	—	—	6.67E+00	—	0.21	—
A6	3.34E-01	<1.34E-01	5.04E-01	<4.21E-01	<1.21E+00	1.10E-01	1.95E+00	3.04E+05	—	—	6.22E+00	—	0.24	—
B1	2.65E-01	<1.99E-01	6.67E-01	7.04E-01	3.13E+00	2.28E-01	3.63E-01	1.71E+05	—	—	1.09E+01	—	0.09	—
B4	2.42E-01	<1.69E-01	4.88E-01	<6.05E-01	<1.31E+00	1.31E-01	1.56E+00	2.58E+05	—	—	5.75E+00	—	0.20	—
B6	3.06E-01	<3.06E-01	5.05E-01	6.11E-01	<1.18E+00	<8.48E-02	1.93E+00	2.69E+05	—	—	6.22E+00	—	0.24	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全 β の濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

K1エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ヘータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
B1	2.56E-01	<2.42E-01	8.32E-01	3.42E+00	<1.31E+00	2.97E+02	4.95E+00	4.34E+05	2.53E+00	<1.23E+00	6.78E+02	<6.28E-02	10.46	10.47

K3エリア

A1	6.35E-01	1.52E-01	4.06E-01	3.08E-01	<6.99E-01	<2.39E-01	3.79E+00	2.46E+05	—	—	5.00E+00	—	0.45	—
A3	6.03E-01	<9.38E-02	6.39E-01	2.27E-01	<8.18E-01	<2.13E-01	4.01E+00	2.72E+05	—	—	1.62E+01	—	0.47	—
A3 ^{※2}	1.31E+00	<3.87E-01	5.10E-01	<1.09E+00	<2.78E+00	<4.65E-01	3.82E+00	2.37E+05	1.74E+01	9.12E+00	1.88E+01	—	0.49	0.51
A6	2.59E-01	<1.40E-01	1.21E+00	3.05E-01	<7.84E-01	4.85E-01	2.22E+00	3.29E+05	—	—	1.42E+01	—	0.28	—
B1	5.29E-01	1.38E-01	6.32E-01	3.11E-01	<7.85E-01	<2.69E-01	3.52E+00	2.80E+05	—	—	1.26E+01	—	0.42	—
B4	2.61E-01	<1.05E-01	1.26E+00	<3.02E-01	<9.52E-01	<2.84E-01	2.09E+00	3.29E+05	—	—	1.31E+01	—	0.26	—
B6	3.03E-01	<9.52E-02	1.01E+00	2.61E-01	<8.39E-01	<2.40E-01	1.53E+00	3.07E+05	—	—	1.12E+01	—	0.20	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) 4.16E+01 = 4.16×10¹ = 41.6
4.16E-01 = 4.16×10⁻¹ = 0.416

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

K4エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 α - β [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
A1 平均 ^{※2}	1.16E-01	9.25E-02	4.76E-01	3.28E-01	8.11E-01	6.87E-02	4.50E-01	1.54E+05	—	—	7.44E+00	—	0.07	—
A1上段	7.37E-02	<9.32E-02	4.68E-01	3.49E-01	<7.95E-01	<6.41E-02	4.42E-01	1.54E+05	—	—	7.82E+00	—	0.06	—
A1中段	8.37E-02	<8.53E-02	5.31E-01	2.24E-01	<8.11E-01	<7.38E-02	4.56E-01	1.54E+05	—	—	6.69E+00	—	0.07	—
A1下段	1.92E-01	<9.90E-02	4.30E-01	4.12E-01	<8.28E-01	<6.83E-02	4.52E-01	1.55E+05	—	—	7.82E+00	—	0.07	—
A1 ^{※3}	1.61E-01	<1.32E-01	2.85E-01	<3.70E-01	<1.16E+00	6.30E+00	4.89E-01	1.31E+05	1.44E+01	<1.02E+00	7.44E+00	<5.36E-02	0.28	0.29
A6 平均 ^{※2}	6.60E-01	1.18E-01	6.54E-01	3.71E-01	8.31E-01	7.75E-02	2.59E+00	1.90E+05	—	—	8.57E+00	—	0.31	—
A6上段	6.35E-01	1.03E-01	6.70E-01	3.02E-01	<8.55E-01	<7.45E-02	2.60E+00	1.90E+05	—	—	8.00E+00	—	0.31	—
A6中段	6.52E-01	1.11E-01	6.33E-01	4.39E-01	<8.47E-01	<7.92E-02	2.64E+00	1.92E+05	—	—	9.13E+00	—	0.32	—
A6下段	6.94E-01	1.40E-01	6.60E-01	3.73E-01	<7.91E-01	<7.88E-02	2.54E+00	1.89E+05	—	—	8.57E+00	—	0.31	—
B1 平均 ^{※2}	3.54E-01	1.14E-01	5.90E-01	3.61E-01	8.40E-01	2.05E-01	1.83E+00	2.17E+05	—	—	1.07E+01	—	0.23	—
B1上段	2.87E-01	<9.62E-02	6.11E-01	3.91E-01	<8.03E-01	—	—	2.17E+05	—	—	1.18E+01	—	—	—
B1中段	3.67E-01	<1.41E-01	5.88E-01	3.30E-01	<8.72E-01	2.05E-01	1.83E+00	2.19E+05	—	—	7.65E+00	—	0.23	—
B1下段	4.08E-01	<1.04E-01	5.71E-01	3.61E-01	<8.44E-01	—	—	2.17E+05	—	—	1.28E+01	—	—	—
B1 ^{※3}	4.70E-01	<1.93E-01	5.56E-01	<4.15E-01	<1.18E+00	8.63E+00	1.32E+00	1.94E+05	1.83E+01	<1.02E+00	1.30E+01	<5.36E-02	0.46	0.47

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 上段・中段・下段の平均値

※3 全 β の濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について

(例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$

$4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

K4エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
B6 平均 ^{※2}	7.02E-01	1.74E-01	5.83E-01	3.38E-01	1.67E+00	4.90E-01	2.44E+00	1.97E+05	—	—	1.16E+01	—	0.32	—
B6上段	7.16E-01	1.74E-01	5.22E-01	3.23E-01	1.47E+00	—	—	1.97E+05	—	—	1.11E+01	—	—	—
B6中段	6.72E-01	1.39E-01	6.77E-01	4.45E-01	2.03E+00	4.90E-01	2.44E+00	1.98E+05	—	—	1.24E+01	—	0.32	—
B6下段	7.20E-01	2.09E-01	5.49E-01	2.48E-01	1.51E+00	—	—	1.98E+05	—	—	1.12E+01	—	—	—
C1	3.59E-01	<1.45E-01	3.13E-01	<4.34E-01	<1.23E+00	<3.98E-01	2.11E+00	1.40E+05	9.35E+00	<4.07E-01	<6.10E+00	<5.36E-02	0.27	0.27
C2	5.11E-01	<1.36E-01	2.93E-01	<4.37E-01	<1.28E+00	<3.78E-01	1.87E+00	1.50E+05	9.64E+00	<4.07E-01	<6.10E+00	<5.36E-02	0.24	0.25
C3	4.43E-01	<1.46E-01	2.94E-01	<4.53E-01	<1.21E+00	<4.19E-01	1.44E+00	1.58E+05	6.69E+00	<4.07E-01	<6.77E+00	<5.36E-02	0.20	0.20
C4	4.44E-01	<1.46E-01	1.84E-01	<4.44E-01	<1.35E+00	<3.91E-01	1.23E+00	1.68E+05	9.40E+00	<4.07E-01	<6.77E+00	<5.36E-02	0.17	0.18
C5 平均 ^{※2}	6.59E-01	1.31E-01	4.44E-01	2.58E-01	1.05E+00	7.84E-02	1.82E+00	2.10E+05	—	—	6.30E+00	—	0.23	—
C5上段	6.29E-01	1.92E-01	3.86E-01	<1.99E-01	<8.37E-01	—	—	2.06E+05	—	—	6.61E+00	—	—	—
C5中段	6.57E-01	<1.23E-01	4.43E-01	<2.80E-01	<1.06E+00	<7.84E-02	1.82E+00	2.11E+05	—	—	6.61E+00	—	0.23	—
C5下段	6.90E-01	<7.84E-02	5.04E-01	<2.95E-01	1.26E+00	—	—	2.11E+05	—	—	5.67E+00	—	—	—
C5 ^{※3}	6.35E-01	<1.18E-01	2.84E-01	<3.96E-01	<1.26E+00	8.05E+00	1.25E+00	1.82E+05	1.69E+01	<1.02E+00	1.87E+01	<5.69E-02	0.43	0.44

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 上段・中段・下段の平均値

※3 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

K4エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全ベータ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
D1 平均 ^{※2}	1.56E-01	1.23E-01	8.45E-01	4.42E-01	9.60E-01	7.43E-02	3.45E+00	1.86E+05	—	—	7.30E+00	—	0.40	—
D1上段	1.82E-01	<1.60E-01	8.68E-01	3.88E-01	<9.95E-01	—	—	1.85E+05	—	—	7.55E+00	—	—	—
D1中段	1.38E-01	<9.26E-02	7.33E-01	3.81E-01	<8.30E-01	<7.43E-02	3.45E+00	1.86E+05	—	—	6.99E+00	—	0.40	—
D1下段	1.48E-01	<1.15E-01	9.33E-01	5.59E-01	<1.05E+00	—	—	1.87E+05	—	—	7.37E+00	—	—	—
D1 ^{※3}	1.42E-01	<2.07E-01	5.00E-01	4.41E-01	<1.29E+00	2.55E+00	2.24E+00	1.58E+05	1.26E+01	<1.68E+00	1.23E+01	<6.28E-02	0.36	0.36
D2	2.43E-01	<1.37E-01	3.08E-01	<4.12E-01	<1.29E+00	<4.32E-01	1.53E+00	1.43E+05	6.19E+00	<4.07E-01	9.44E+00	<6.00E-02	0.20	0.21
D3	5.83E-01	<1.35E-01	2.63E-01	<4.54E-01	<1.19E+00	<3.72E-01	1.51E+00	1.56E+05	7.98E+00	<4.07E-01	1.04E+01	<6.00E-02	0.20	0.21
D4	6.64E-01	<1.50E-01	2.52E-01	<4.37E-01	<9.08E-01	<4.30E-01	1.15E+00	1.66E+05	5.89E+00	<4.07E-01	1.00E+01	<6.28E-02	0.16	0.17
D5	7.61E-01	<1.23E-01	3.68E-01	<4.27E-01	<1.28E+00	<4.19E-01	1.08E+00	1.70E+05	6.78E+00	<4.07E-01	<6.28E+00	<6.28E-02	0.16	0.16

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 上段・中段・下段の平均値

※3 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について (例) 4.16E+01 = 4.16×10 ¹ = 41.6 4.16E-01 = 4.16×10 ⁻¹ = 0.416
--

2. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンクを除く）

K4エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全β [Bq/L]	全α [Bq/L]		
E1 平均 ^{※2}	4.86E-01	1.61E-01	7.11E-01	5.07E-01	1.73E+00	1.56E-01	2.41E+00	2.83E+05	—	—	1.38E+01	—	0.30	—
E1上段	4.29E-01	1.98E-01	7.04E-01	5.11E-01	1.53E+00	—	—	2.83E+05	—	—	1.22E+01	—	—	—
E1中段	5.46E-01	1.74E-01	7.79E-01	4.74E-01	1.85E+00	1.56E-01	2.41E+00	2.84E+05	—	—	1.43E+01	—	0.30	—
E1下段	4.83E-01	<1.13E-01	6.51E-01	5.35E-01	1.80E+00	—	—	2.81E+05	—	—	1.49E+01	—	—	—
E1 ^{※3}	5.92E-01	<1.53E-01	4.31E-01	<4.51E-01	<1.14E+00	7.29E+00	1.86E+00	2.42E+05	1.45E+01	6.18E+00	3.09E+01	<5.69E-02	0.47	0.49
E5 平均 ^{※2}	7.36E-01	1.80E-01	4.76E-01	2.83E-01	1.81E+00	5.92E-01	1.67E+00	2.16E+05	—	—	1.21E+01	—	0.24	—
E5上段	7.42E-01	<1.05E-01	4.90E-01	2.64E-01	2.00E+00	—	—	2.17E+05	—	—	9.04E+00	—	—	—
E5中段	7.08E-01	1.81E-01	4.33E-01	3.19E-01	1.62E+00	5.92E-01	1.67E+00	2.17E+05	—	—	1.28E+01	—	0.24	—
E5下段	7.57E-01	2.54E-01	5.06E-01	2.66E-01	1.80E+00	—	—	2.15E+05	—	—	1.43E+01	—	—	—

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 上段・中段・下段の平均値

※3 全βの濃度に影響する核種の調査のためカーボン14,テクネチウム-99を追加測定した結果

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$ $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$
--

3. タンク群毎の放射能濃度実測値(再利用タンク) (2021年6月30日現在)

3. タンク群毎の放射能濃度実測値（再利用タンク）

G3エリア

グループ	核種毎の放射能濃度												告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1}) [-]	告示濃度比 総和 (主要7核種 ^{※1} +C-14 +Tc-99) [-]
	セシウム (Cs)-137 告示濃度限度 9.00E+01 [Bq/L]	セシウム (Cs)-134 告示濃度限度 6.00E+01 [Bq/L]	コバルト (Co)-60 告示濃度限度 2.00E+02 [Bq/L]	アンチモン (Sb)-125 告示濃度限度 8.00E+02 [Bq/L]	ルテチウム (Ru)-106 告示濃度限度 1.00E+02 [Bq/L]	ストロンチウム (Sr)-90 告示濃度限度 3.00E+01 [Bq/L]	ヨウ素 (I)-129 告示濃度限度 9.00E+00 [Bq/L]	トリチウム (H)-3 告示濃度限度 6.00E+04 [Bq/L]	カーボン (C)-14 告示濃度限度 2.00E+03 [Bq/L]	テクネチウム (Tc)-99 告示濃度限度 1.00E+03 [Bq/L]	全 α -タ(β) [Bq/L]	全アルファ(α) [Bq/L]		
H1	2.05E+00	<1.95E-01	6.96E-01	6.27E-01	<1.22E+00	2.64E+02	<2.39E-01	7.00E+05	1.41E+01	<1.08E+00	5.40E+02	<6.00E-02	8.88	8.88
H4	4.01E+01	2.18E+00	4.62E+00	1.69E+00	<2.54E+00	3.38E+03	3.26E-01	4.97E+05	1.43E+01	<1.08E+00	7.25E+03	<6.00E-02	113.17	113.18

K2エリア

B1	7.72E-01	<2.51E-01	1.20E+00	7.32E-01	<1.81E+00	5.77E+01	3.16E+00	2.98E+05	2.86E+01	<8.31E-01	2.16E+02	<7.97E-02	2.31	2.33
B6	4.68E-01	<4.55E-01	5.53E-01	2.28E+00	<2.57E+00	2.95E+01	3.77E-01	6.90E+05	1.88E+01	<8.31E-01	1.88E+02	<7.97E-02	1.07	1.08
B7	2.89E-01	<4.64E-01	1.96E+00	1.24E+01	<2.17E+00	5.30E+02	1.25E+00	5.69E+05	1.23E+01	<7.97E-01	1.21E+03	<7.13E-02	17.85	17.86
C1 ^{※2}	<2.15E-01	<2.26E-01	1.47E-01	8.17E-01	<1.16E+00	<4.21E-01	<7.74E-02	4.64E+05	1.05E+01	<2.41E-01	<6.45E+00	<6.89E-02	0.04	0.05
C7	<2.55E-01	<3.18E-01	1.05E+00	1.09E+01	<1.48E+00	5.19E+02	6.58E-01	4.21E+05	1.02E+01	<2.41E-01	1.11E+03	<6.89E-02	17.41	17.42
D1 ^{※2}	2.41E-01	<1.45E-01	8.64E-01	<4.86E-01	<1.22E+00	<3.98E-01	5.21E-01	4.41E+05	9.74E+00	<7.97E-01	5.81E+00	<7.13E-02	0.09	0.10

※1 主要7核種（セシウム-137,セシウム-134,コバルト-60,アンチモン-125,ルテチウム-106,ストロンチウム-90,ヨウ素-129）

※2 再利用タンクに連結して受け入れを行った処理水タンク

【参考】放射能濃度ほかの数値表記について
 (例) $4.16E+01 = 4.16 \times 10^1 = 41.6$
 $4.16E-01 = 4.16 \times 10^{-1} = 0.416$

汚染水等構内溜まり水の状況 (2021.8.19時点)

資料3

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
1	2号機大物搬入口屋上	・2号機大物搬入口屋上	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【2階】 Cs-134: <1.0E1 Cs-137: 2.1E1 全β: 2.6E1 H-3: 1.0E2 (2015.11.2) 【1階】 Cs-134: 1.1E1 Cs-137: 4.0E1 全β: 4.1E1 H-3: 1.1E2 (2015.11.2)	
1-2	2号機R/B	2号機R/B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【上屋】 Cs-134: 200~340 Cs-137: 650~1100 全β: 920~1900 Sr-90: 10~20 H-3: ND(<100) (2015.1.16)	
2	5.6号機貯留タンク(フランジタンク)	・5.6号機貯留タンク(フランジタンク)	6号機北側	約9,600 (2021.6時点)	Cs-134: 1.8E0 Cs-137: 4.6E1 (2021.3.18)	5・6号建屋滞留水・RO処理水を貯留
3	5.6号機貯留タンク(溶接タンク)	・5.6号機貯留タンク(溶接タンク)	6号機北側	約7,000 (2021.6時点)	Cs-134: 7.7 Cs-137: 4.3E1 (2016.10.3)	5・6号建屋滞留水を貯留
4-2	吸着塔一時保管施設	水処理二次廃棄物(SARRY、KURION、ALPS処理カラム、モバイル式処理装置)	吸着塔一時保管施設(第一施設、第四施設)	1程度(1基あたり)	Cs-137: 2.0E3~1.6E7 Sr-90: 5.3E3~4.3E7 (2017.2~2017.3)	
7	濃縮水タンク(蒸発濃縮装置濃縮水)	蒸発濃縮装置濃縮水用ノッチタンク(スラリー/濃縮水)	タンクエリア(Cエリア)	約65※1 (2019.2.1時点)	【蒸発濃縮装置濃縮水】 Cs-134: 1.7E4 Cs-137: 2.5E4 全β: 4.7E8 (2011.12.20)	蒸発濃縮装置濃縮水を貯留 ※1: 全5タンクの水量を 実測して算出
9	5. 6号機逆洗弁ピット及び吐出弁ピット	・5号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	5号機スクリーン近傍	約550	Cs-134: ND Cs-137: 3.4E0 (2016.10.5)	
		・6号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	6号機スクリーン近傍	約850	Cs-134: ND Cs-137: 3.7E0 (2016.10.5)	
		・5号機逆洗弁ピット	5号タービン建屋海側	約1,500	Cs-134: 3.0E0 Cs-137: 1.9E1 (2016.10.3)	
		・6号機逆洗弁ピット	6号タービン建屋海側	約1,500	Cs-134: 1.5E0 Cs-137: 1.1E1 (2016.10.3)	
10	1~4号機T/B屋根	・1号機T/B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【1号機T/B上屋】 Cs-134: 3.0E1 Cs-137: 5.8E2 (2021.6.28) 全β: 4.4E1 (2020.7.29)	
		・2号機T/B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【2号機T/B上屋】 Cs-134: ND Cs-137: 1.2E1 (2021.3.15) 全β: 8.9E0 (2020.7.29)	
11	1号CSTタンク(溶接タンク)	・1号CSTタンク(溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約740 (2016.10.26)	Cs-134: 2.9E+4 Cs-137: 1.9E+5 全β: 2.2E+5 (2016.11.7)	RO処理水を貯留

汚染水等構内溜まり水の状況 (2021.8.19時点)

資料3

リスク縮点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
12	2号CSTタンク (溶接タンク)	・2号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1,850 (2020.3.19)	【CST入口水(淡水化装置出口水)】 H-3: 2.6E5 2.1E5 Sr-90: 6.7E1 ND (2021.5.11) (2021.8.1) 【2号CSTタンク貯留水】 Cs-134: 1.6E+02 Cs-137: 1.7E+03 (2018.12.14) 全β: 1.5E+03 (2018.12.19)	2020.3.18より1~3号機炉注水源としての運用開始
13	3号CSTタンク (溶接タンク)	・3号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1,040 (2021.3.19)	【3号CSTタンク貯留水】 Cs-134: 1.9E+2 Cs-137: 3.5E+3 全β: 6.3E+3 H-3: 7.5E+5 (2020.7.16)	RO処理水を貯留 1~3号機炉注水源
15	地下貯水槽	地下貯水槽No. 1	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 1.3E6 (2018.9.12) (参考:漏えい検知孔水) 全β: 3.8E3 8.4E3 (2021.6.8) (2021.8.17) H-3: ND (2019.9.4)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
16	地下貯水槽	地下貯水槽No. 2	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 3.1E6 (2018.9.12) (参考:漏えい検知孔水) 全β: 1.6E4 (2021.6.9) 1.5E4 (2021.8.18) H-3: ND (2019.9.4)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
17	地下貯水槽	地下貯水槽No. 3	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 3.2E6 (2018.9.11) (参考:漏えい検知孔水) 全β: 3.0E4 (2021.6.11) H-3: ND (2019.9.5)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
18	地下貯水槽	地下貯水槽No. 4	タンクエリア	—	【タンク堰内雨水貯水実績あり】 全β: 2.8E4 (2018.9.12)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
20	地下貯水槽	地下貯水槽No. 6	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 7.8E6 (2018.9.11) (参考:漏えい検知孔水) 全β: 4.5E1 (2019.9.5) H-3: ND (2019.9.5)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
21	地下貯水槽	地下貯水槽No. 7	タンクエリア	—	【タンク堰内雨水貯水実績あり】 全β: 1.5E2 (2018.9.12)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
22	1-4号建屋接続トレンチ	・1号機コントロールケーブルダクト ・集中環境施設廃棄物系共通配管ダクト(2号機廃棄物系共通配管ダクト) ・1号機薬品タンク連絡ダクト 等	1~4号機周辺	約4~170 (2020.12)	Cs-134: ND~3.2E2 Cs-137: 9.6E1~7.6E3 全β: 9.6E1~8.0E3 H-3: 1.0E2~6.5E3 (2020.12)	量及び放射性物質濃度の内訳は添付資料(1)「2020年度トレンチ等内溜まり水調査結果一覧」を参照
23	2~4号機DG連絡ダクト	・2~4号機DG連絡ダクト	2~4号機山側	約1,600 (2020.12)	Cs-134: ND Cs-137: 8.7E1 全β: 1.0E2 H-3: ND (2020.12.18)	
24-1	1号機海水配管トレンチ	・1号機海水配管トレンチ	1号機タービン建屋海側	約400 (2020.12)	Cs-134: ND Cs-137: 4.8E1 全β: 7.3E1 (2020.12.21)	
26	3号機起動用変圧器ケーブルダクト	・3号機起動用変圧器ケーブルダクト	3号機山側	約830 (2020.12)	Cs-134: 4.8E1 Cs-137: 4.0E2 全β: 4.4E2 H-3: ND (2017.10)	

汚染水等構内溜まり水の状況 (2021.8.19時点)

資料3

リスク縮点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
28	1~4号建屋未接続トレンチ	・2号機変圧器防災用トレンチ ・消火配管トレンチ(3号機東側) ・1号機主変圧器ケーブルダクト ・1号機廃液サージタンク連絡ダクト ・1号機オフガス配管ダクト 等	1~4号機周辺	約1~830 (2018.12)	Cs-134: ND~2.3E1 Cs-137: 7.0E0~2.7E2 全β: 5.4E1~7.2E2 H-3: ND~1.7E3 (2018.11~2019.1)	量及び放射性物質濃度の内訳は添付資料(2)「2018年度トレンチ等内溜まり水調査結果一覧」を参照
29	1~4号機サブドレンピット No.15.16(未復旧ピット)	・サブドレンピットNo.15.16	1~4号機周辺 「未復旧」	約20	【No.16】 Cs-134: 1.5E4 Cs-137: 4.1E5 全β: 4.6E5 H-3: 1.1E4 (2014.5.24)	
30	その他1~4号機サブドレン(ディーブウェル含む)(未復旧ピット)	・1号機~4号機サブドレン	1~4号機周辺 「未復旧」	約15/ピット	【No.47.48】 Cs-134: ND~3.9E1 Cs-137: 4.8E1~9.6E1 全β: 7.9E1~2.8E2 H-3: ND (2014.11.10)	
32	1号機放水路 (出口を閉塞済)	・1号機放水路 (出口を閉塞済)	1~4号タービン建屋海側	約4,200 (2018.12.17)	【放水路上流側立坑】 Cs-134: 7.3E1 2.3E2 Cs-137: 2.0E3 5.9E3 全β: 2.5E3 7.1E3 H-3: ND (2021.7.19) (2021.8.16)	
33	2号機放水路 (出口を閉塞済)	・2号機放水路 (出口を閉塞済)	2~4号タービン建屋海側	約3,600 (2018.12.14)	【放水路上流側立坑】 Cs-134: 2.3E1 3.1E1 Cs-137: 7.6E2 7.4E2 全β: 1.1E3 9.7E2 H-3: ND (2021.7.19) (2021.8.16)	
34	3号機放水路 (出口を閉塞済)	・3号機放水路 (出口を閉塞済)	3~4号タービン建屋海側	約1,600 (2018.12.17)	Cs-134: 2.5E1 1.8E1 Cs-137: 5.5E2 5.0E2 全β: 7.1E2 7.0E2 H-3: ND (2021.6.2) (2021.7.7)	
35	キャスク保管建屋	・キャスク保管建屋	物揚場 西側	約4,500	Cs-134: 7.2E0 Cs-137: 2.3E1 I-131: ND Co-60: ND 全γ放射能: 3.1E1 全β放射能: (2014.5.23)	
36	5号CSTタンク (溶接タンク)	・5号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1020m³ (2020.11.20)	Cs-134: ND ND Cs-137: ND ND Co-60: 2.0E2 1.8E2 (2021.6.14) (2021.7.16)	プラント保有水を貯留
37	6号CSTタンク (溶接タンク)	・6号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1600m³ (2020.11.20)	Cs-134: ND ND Cs-137: ND ND Co-60: ND ND (2021.6.11) (2021.7.19)	プラント保有水を貯留
38	5/6号他 トレンチ	・5号機海水配管トレンチ ・5・6号機スチームドレン配管トレンチ ・5号機重油配管トレンチ(東側) ・5号機放射性流体用配管ダクト ・5号機主変圧器ケーブルダクト 等	5~6号機周辺	約1~1,900 (2015.10~2016.1)	Cs-134: ND~2.2E2 Cs-137: ND~9.9E2 (2015.10~2016.1)	
39	5, 6号機サブドレン	・5,6号機サブドレンピット	5~6号機周辺 ※「復旧対象」	約15/ピット	Cs-134: ND Cs-137: ND~3.5 全β: ND~4.8 H-3: ND~140 (採水期間:2017.10~2018.3) <各ピット混合水> Cs-134: ND Cs-137: 4.3E-1 全β: ND H-3: 4.0E0 (2020.1.28)	
40	キャスク保管建屋サブドレン	・キャスク保管建屋サブドレン	物揚場 西側	約15/ピット	Cs-134: 1.0E+1 Cs-137: 1.4E+1 Co-60: <6.0E-01 全γ放射能: 2.4E+1 (2012.1.18)	

汚染水等構内溜まり水の状況 (2021.8.19時点)

資料3

リスク縮点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
41	SPTタンク(1~4号)(A) (溶接タンク)	SPTタンク(1~4号)(A) (溶接タンク)	SPT建屋	約2,800 (2015.3.25時点)	Cs-134: 8.0E+4 Cs-137: 1.6E+5 Co-60: 6.5E+2 (2013.8.27)	プラント保有水等を貯留
42	集中ラド周リサブドレン	集中ラド周リサブドレン	主プロセス建屋等 各建屋周辺	約15/ピット	Cs-134: ND Cs-137: ND~4.8E1 (2021.7.21)	ND ND~7.7E1 (2021.8.18)
44	純水タンクNo.1	純水タンク	屋外(建屋エリア)	約850	Cs-134: 2.1 Cs-137: 7.2 全β: 12.2 H-3: ND (2015.5.29)	震災後、坂下ダム補給水を貯留
45	5/6号機建屋滞留水	5/6号機建屋滞留水	5~6号機	約7,900 (2021.6時点)	【5号機】 Cs-134: ND Cs-137: ND 全β: ND H-3: ND (2021.6.14)	ND ND ND ND (2021.7.19)
					【6号機】 Cs-134: ND Cs-137: 1.5E0 全β: ND H-3: ND (2021.6.15)	ND 1.2E0 ND ND (2021.7.20)
46	排気筒ドレンサンピット	1/2号排気筒ドレンサンピット	1~4号機周辺	約0.3** **適宜溜まり水の移送を実施	Cs-134: 1.0E5 Cs-137: 2.6E6 全β: 2.3E6 (2021.6.28)	2019.10.12以降に水位低下傾向が見られることを確認。 (2019.11.27)
		3/4号排気筒ドレンサンピット	1~4号機周辺	約2	Cs-134: 9.5E1 Cs-137: 1.8E3 全β: 2.3E3 (2020.12.23)	
		5/6号排気筒ドレンサンピット	5/6号機周辺	約7.6 (2020.3.12)	Cs-134: ND Cs-137: 1.3E1 全β: 1.2E1 (2021.2.18)	
		集中RW排気筒ドレンサンピット	1~4号機周辺	約10	Cs-134: ND Cs-137: 2.2E2 全β: 2.7E2 (2020.5.20)	
47	固体廃棄物貯蔵庫(6~8号棟)	固体廃棄物貯蔵庫(6~8号棟)	固体廃棄物貯蔵庫 (6~8号棟)	約200	Cs-134: ND Cs-137: 5.3E+1 全β: 4.8E+1 (2017.11.10)	
49	5号R/B西側ヤードドラム缶	ステンレス製ドラム缶(内袋付)	5号R/B西側 ヤード (水素ガストレー ラーエリア)	約13	Cs-134: ND Cs-137: 1.4E+1 Sr-90: ND H-3: ND 全β: 1.1E+01 Co-60: ND (2019.5.29)	

各建屋地下エリアの滞留水貯留状況

最終更新：2020/2/8
東京電力ホールディングス株式会社

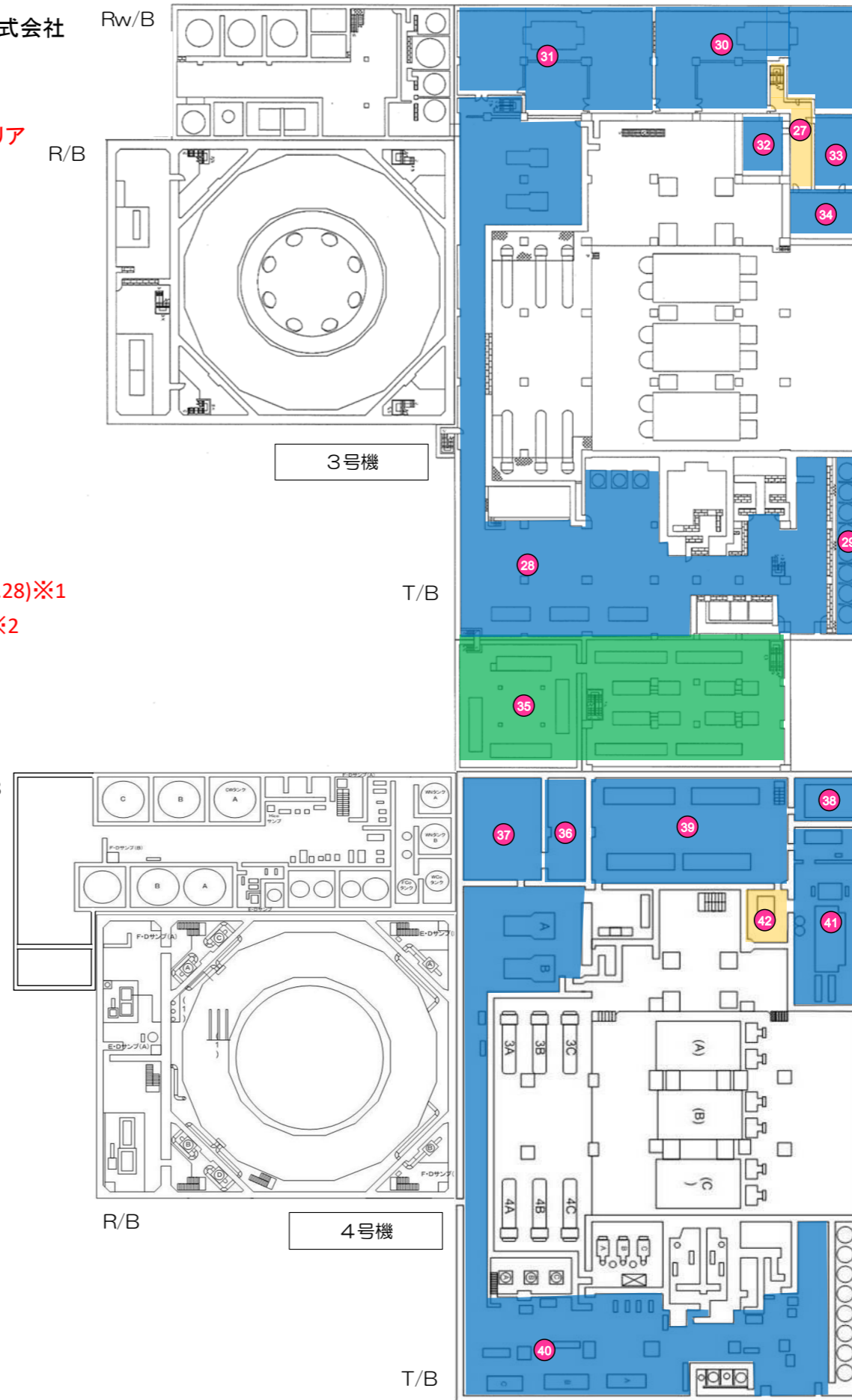
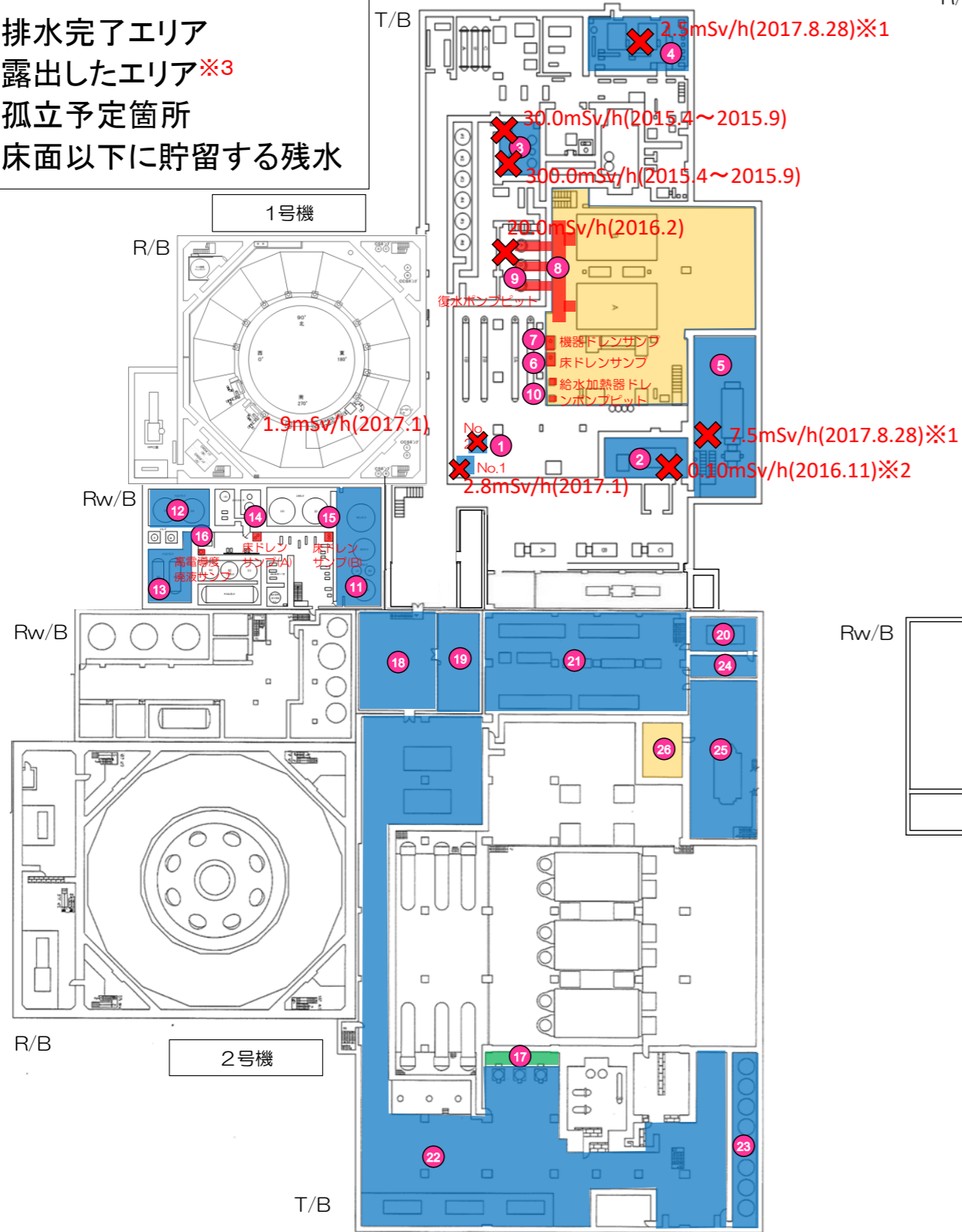
水位安定エリア等については線量測定が実施出来た場合、測定結果を記載している。

※1: 1階床面より3m程度挿入した箇所にて測定

※2: 作業エリアである1階床面で測定

※3: 孤立すると予想したエリアだが連通が確認されたため、建屋に滞留する滞留水のまま判断したエリア

- : 排水完了エリア
- : 露出したエリア※3
- : 孤立予定箇所
- : 床面以下に滞留する残水



プロセス主建屋における地下階環境調査の結果について



2021/ 9/ 3

東京電力ホールディングス株式会社

- 2021年7月26日～8月6日にプロセス主建屋(PMB)にて地下階調査を実施
- 調査内容
 - ゼオライト土嚢処理に向け、作業に使用すると想定されるエリアの調査
 - 以前実施した水中ROV調査は土嚢の敷設範囲の確認、土嚢の表面線量の確認、土嚢の劣化具合の確認が目的であったが、今回は処理作業をすることを想定した、エリアの調査と土嚢の位置の詳細な特定を目的として、経営技術戦略研究所 (TRI) にて水中ROVを改造した、ボート型ROVで技術向上を目的に当社社員が直接調査を実施。
 - 今回の調査での確認項目
 - ✓ ゼオライト周辺エリアの状況の目視確認
 - ✓ エリアの線量測定
 - ✓ ゼオライト・活性炭土嚢の詳細な位置の特定

【参考】以前に実施した水中ROV調査の概要

調査期間	2019/9/5～2019/9/9
範囲	B2Fの廊下
目的	土嚢の設置範囲と、土嚢の状況、土嚢の線量を水中ROVによって確認する
線量傾向	間隔を置いて設置された土嚢の頂上は線量率が高く、土嚢の間では線量率が低下することから地下階で確認された高線量の主要因はゼオライト土嚢の可能性が高いことを確認。 最大線量：約3,000mSv/h (土嚢表面)
土嚢の設置範囲	中央廊下～北西廊下 (右図参照)
土嚢の状況	一部の土嚢袋が損傷 (右写真参照)
その他	ゼオライトの他、活性炭と考えられる黒い粒の存在も確認

PMB最下階平面図

PMBの土嚢状態(現在)

PMBの破損している土嚢(現在)

調査範囲

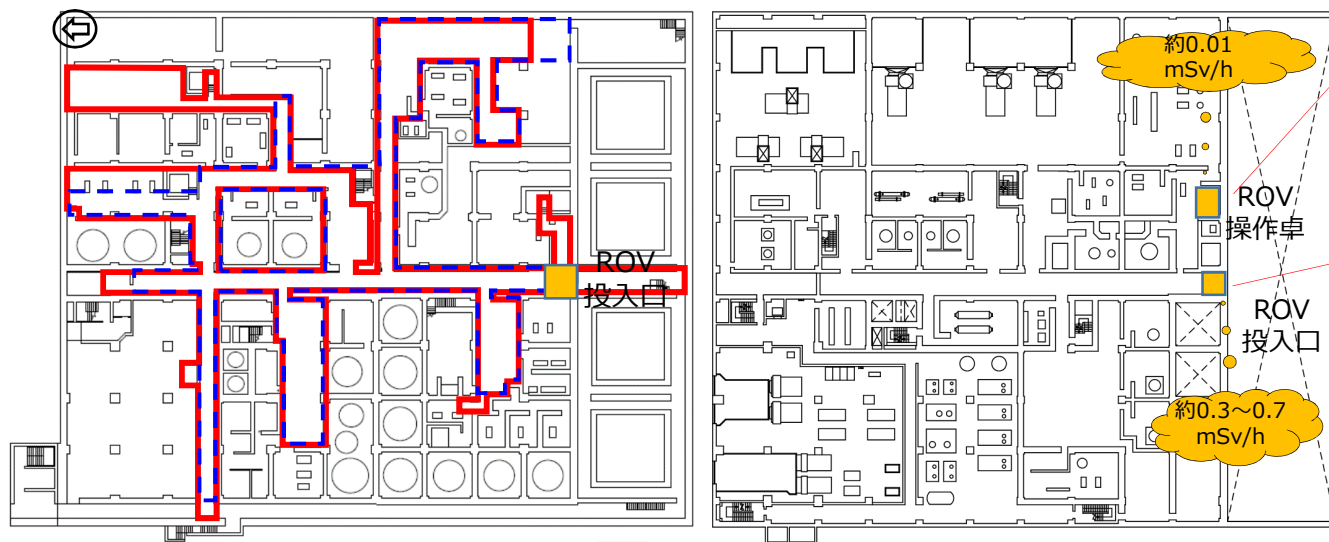
- 2021年7月26日～8月6日の内、準備・片付け、予備調査、機材調整を除いた5日間で地下階を詳細に調査
- 当初予定していた調査範囲については、障害物で調査できなかった建屋南東側の一部を除き、おおむね調査を実施し、さらに当初予定はなかった北東側・南側の調査も実施することで、当初期待していたよりも広範囲の調査を実施できた。



ROV操作卓の様子



ROV投入準備中の様子



■ 予定 □ 実績

地下階調査の範囲 (PMB B2F)

操作卓の位置 (PMB 3F)

【参考】調査における被曝線量

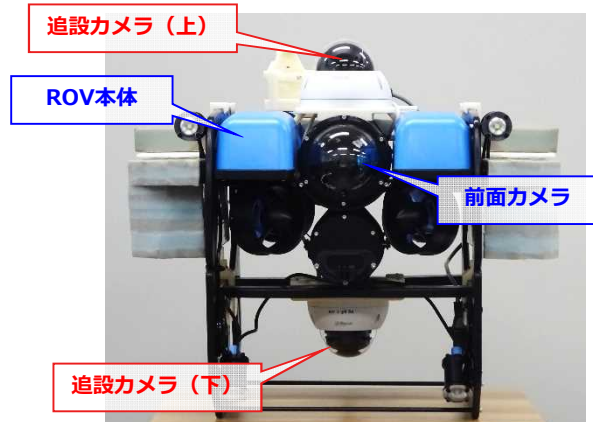
		TPT	TEPCO
実作業人数(人)		54	13
線量	γ	総線量(人・mSv)	9.74
		個人日最大線量(mSv)	0.53
	β	総線量(人・mSv)	1.0
		個人日最大線量(mSv)	0.2

【参考】ボート型ROV

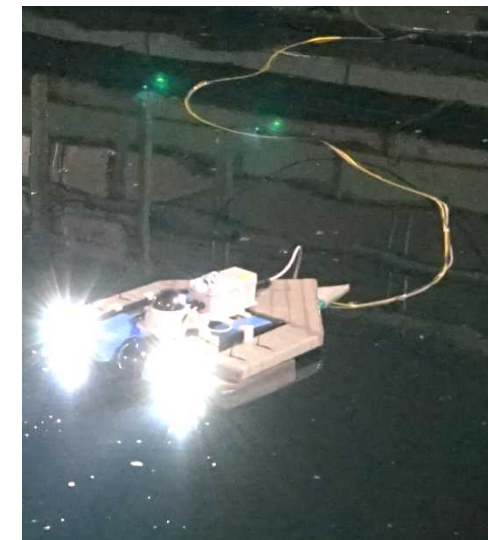
- 調査は市販の水中ROVを改造した、TRIと協働製作したROVを使用
 - ✓ 沈殿物の舞い上がりによる水のにごり防止のため、ボート型ROVを使用
 - ✓ サイズ：80cm x 54cm x 41cm 約11kg
 - ✓ ベースのROVのカメラの他に、上下にIPカメラを追加
 - ✓ 線量計を追加し環境線量を計測可能



ベースの市販水中ROV



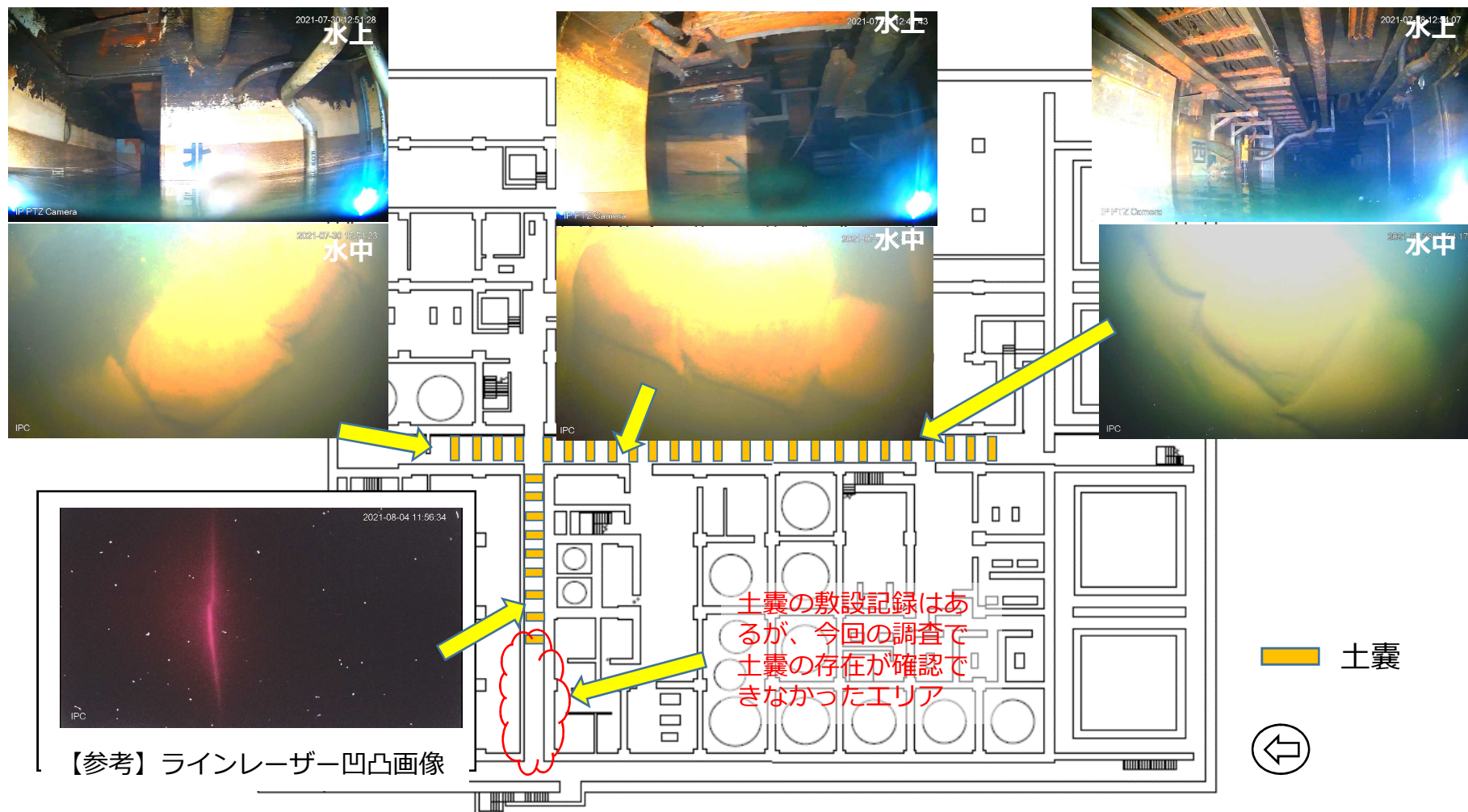
調査に使用するボート型ROV



ROVのモックアップテスト

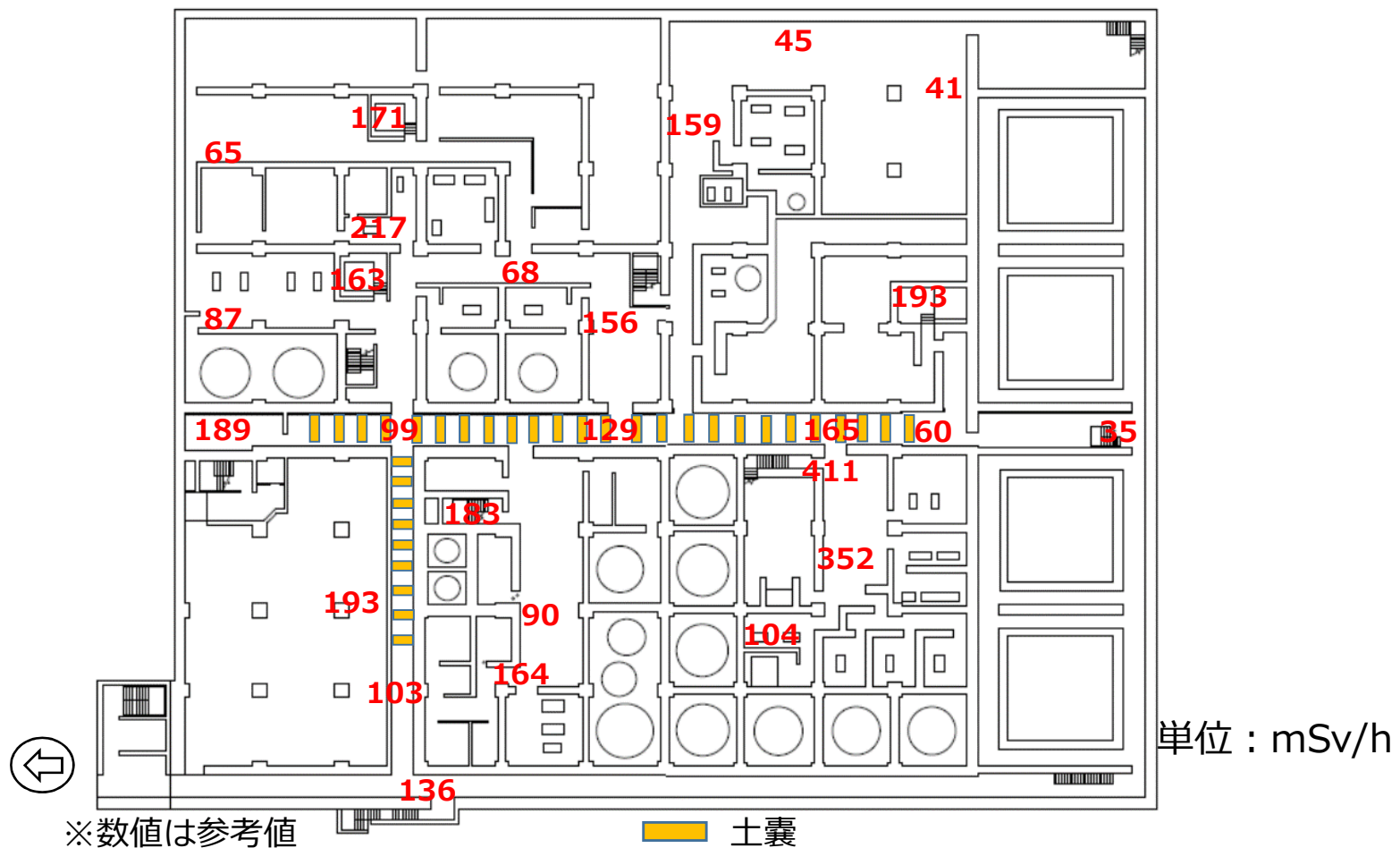
調査結果（カメラ調査）

- 水中と水上を同時に目視確認したことで、過去の水中R O Vでの調査と比較して、正確な位置と数を確認できた。(計34列を水中カメラで視認)
- 土のうの多くはスラッジに覆われているが、比較的形をとどめている。今後設計及び回収作業に資する詳細な土のうの位置データが採取できた。
- 目立った干渉物は確認されなかった。

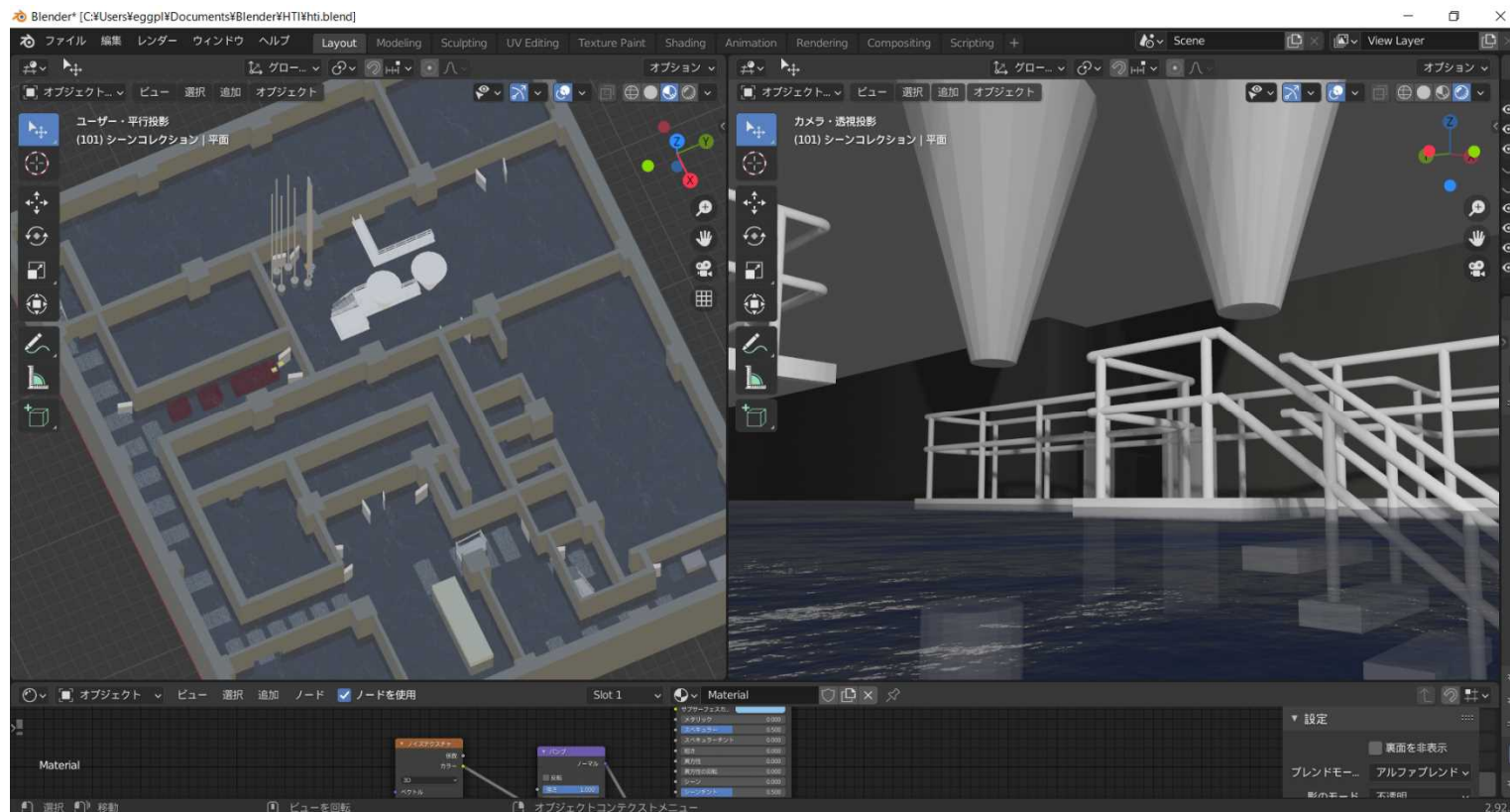


調査結果（水面の線量）

- 約40～410mSv/hで分布しており、土嚢表面の約3000mSv/hよりは大幅に低く、水遮蔽が寄与していると考えられる。
- 線量については、現状確認されている範囲を超えるものはなく、今後の回収作業に影響を与えるものでは無いことが確認された。



- 今回の調査結果をより精査し、土嚢や障害物の位置を把握し、3Dのマップを作成し反映していく。
- PMB調査で、今回できなかった範囲については、追加の調査の可否を検討し、必要であれば追加調査を実施して行く（2021年10月以降に計画）。
- 調査結果は想定の範囲内であることから、処理方法の検討を予定通り進めていく。



【参考】 HTI地下階の3Dマップ

2号機原子炉建屋滞留水の水位低下に伴う サプレッションチェンバ開口部の気中露出時の対応について

2021. 9. 3

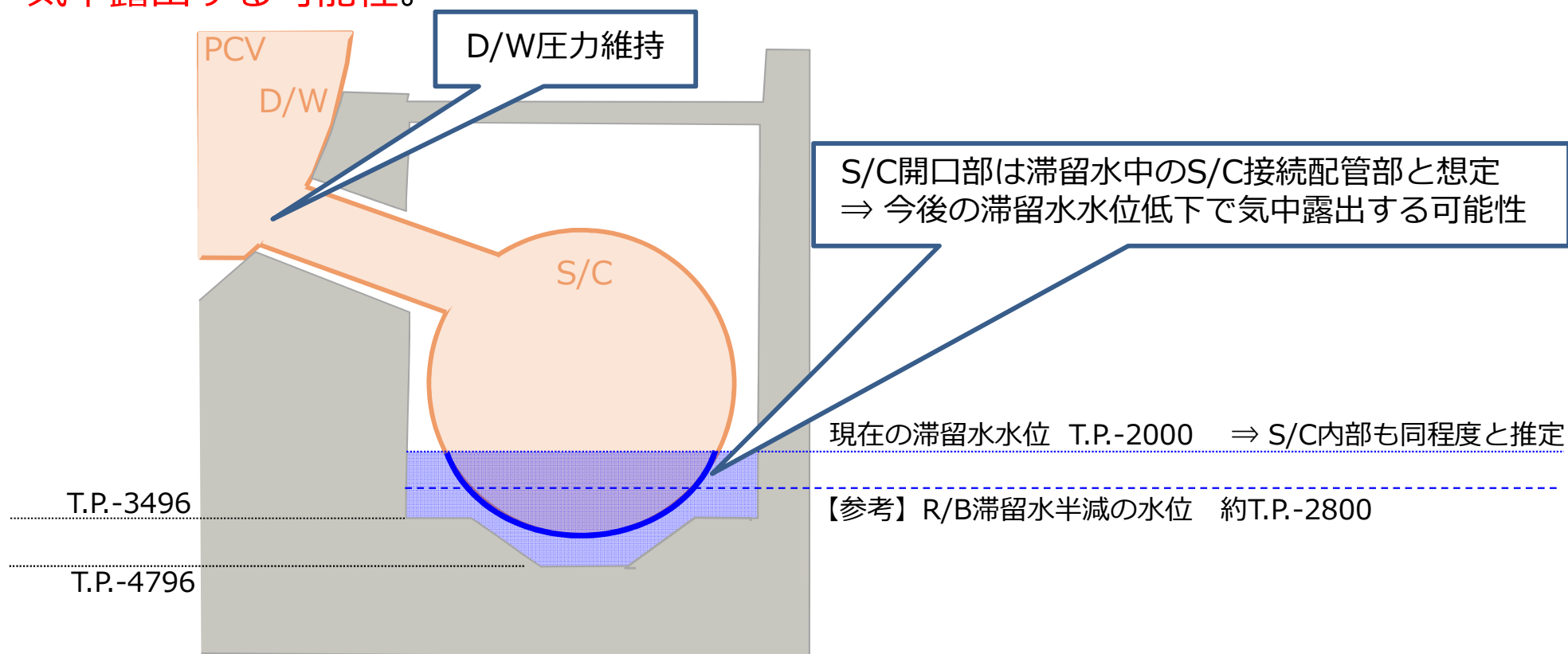


東京電力ホールディングス株式会社

1. 背景 (2号機 S / C 開口部気中露出の可能性)

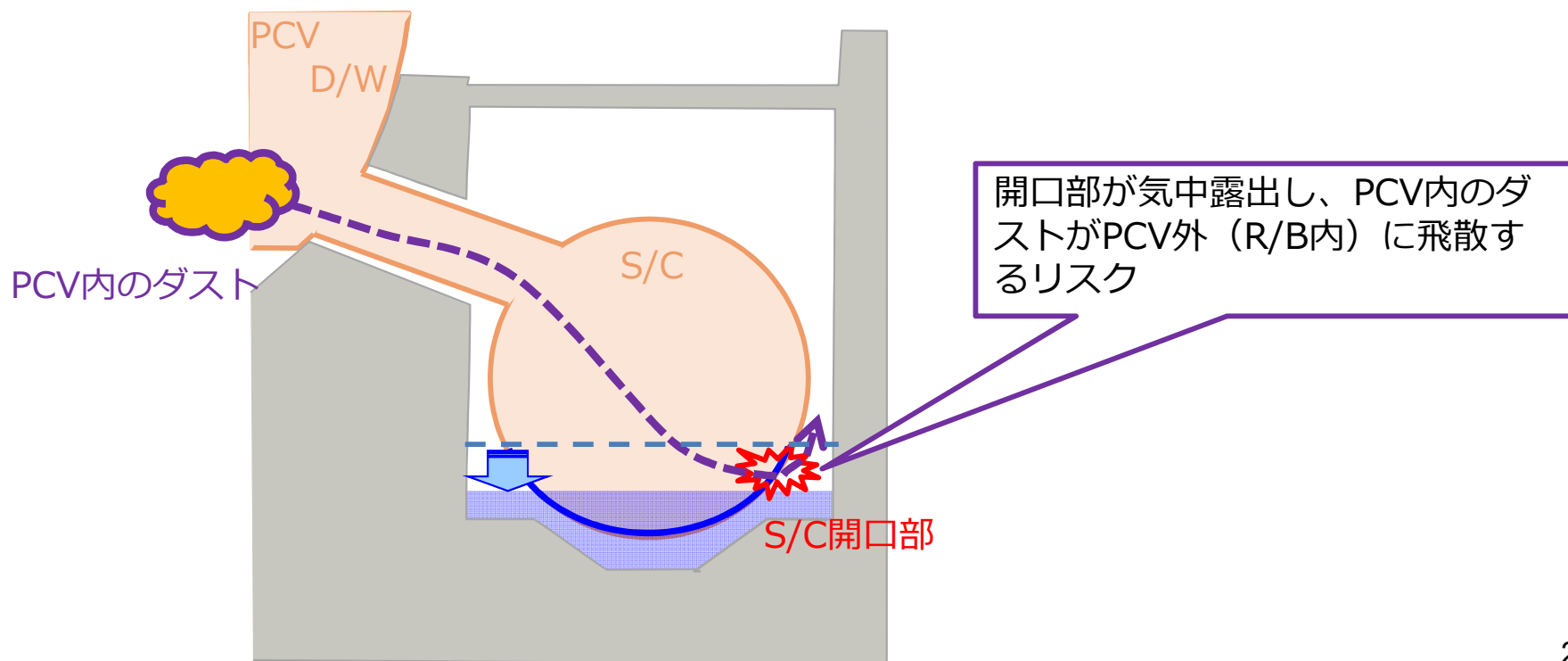
- 2号機 格納容器 (以下、PCV) のサブプレッションチェンバ (以下、S/C) 内の水位と原子炉建屋 (以下、R/B) 滞留水水位 (トーラス室水位) は同程度であることが確認されており、S/Cに開口部があると推定。なお、R/B滞留水 (トーラス室) とタービン建屋 (以下、T/B) 等は切り離し状態が維持出来ている。
- 一方、2号機ドライウェル (以下、D/W) 圧力は、ゲージ圧で1~5kPa程度維持されており、気密性が高い傾向。

➡ S/C開口部は滞留水中のS/C接続配管部にあると想定され、今後の滞留水水位低下で気中露出する可能性。



2. 2号機S / C開口部が気中露出した場合の懸念事項

- S/C開口部が気中露出した場合、D/W圧力が低下し、大気圧と同程度になると想定。
 - ただし、PCV内気体の系外漏えい量は現状と変わらないと想定。
(N2封入量とガス管理システムの処理量は変わらない)
 - 安全管理上、PCV外にダストが飛散することの影響が懸念されるが、PCV外のダスト濃度に問題がない場合、D/W圧力が大気圧と同程度になっても問題とならない。
- 2号機は今後、燃料デブリの取り出し作業を計画。D/WとS/C開口部は繋がっており、PCV内のダスト等がPCV外 (R/B内) へ飛散するリスクを懸念。

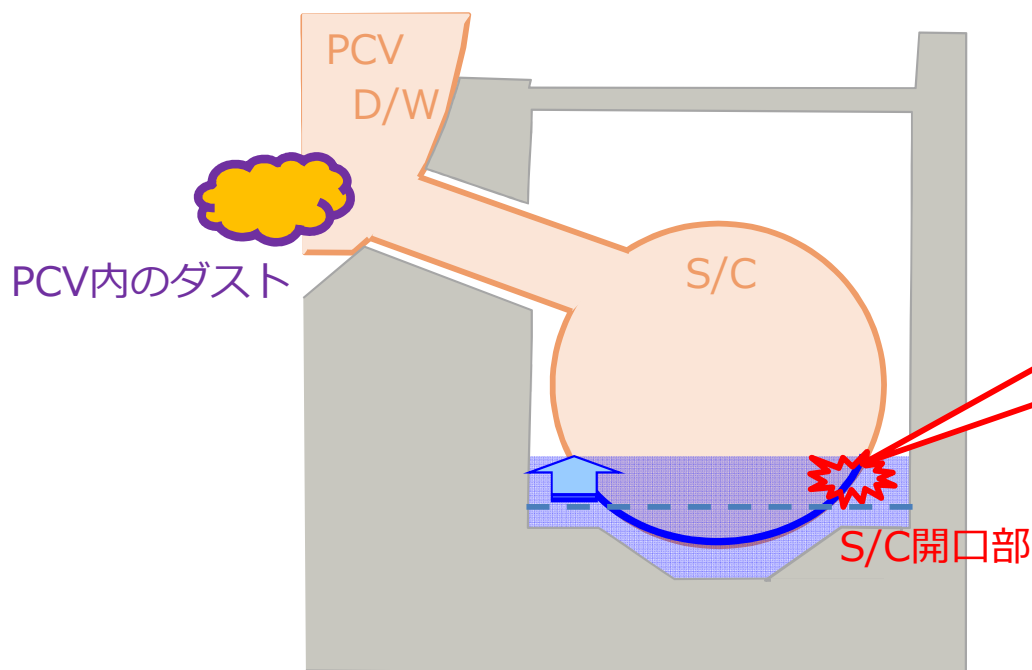


3. 2号機S/C開口部気中露出時の対応方針

「2号機S/C開口部気中露出時」の対応方針

S/C開口部が気中露出し、D/W圧力が低下した場合は、S/C開口部が再水封されるまで滞留水水位を戻す※。

- 開口部露出に伴うプラント状態の変化（ダスト飛散等）に対し、慎重に進める必要があること。
- PCV外のダスト濃度のデータ等の知見が拡充され、問題ないと判断出来れば、開口部の水封を必須とせず、滞留水水位低下を再開させる。



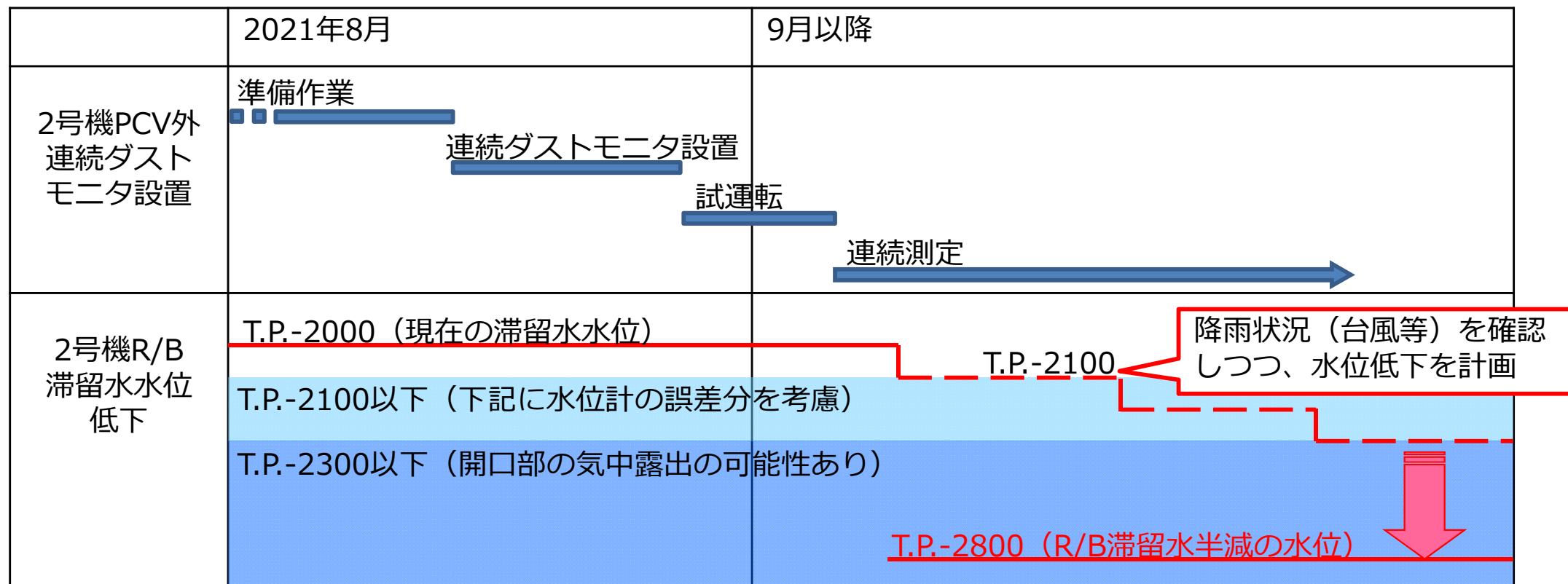
燃料デブリの取り出し作業等の前に滞留水水位を上昇させ、再封水させる

※R/B滞留水貯留リスクをより低減させるため、燃料デブリ取り出し作業等、PCV内のダスト濃度を上昇させる可能性のある作業開始までは水位低下を進め、作業前に水封する方針を基本とするが、知見拡充のために再封水させることも検討。

4. 今後のスケジュール

- 水没しているPCV (S/C下部) の接続配管はT.P.約-2300以下にあり、現状の滞留水水位はT.P.-2000程度であるものの、水位計の誤差 (最大200mm) を考慮すると、**次回水位低下時に開口部が気中露出する可能性がある**。
- 2号機はPCV外ダストの連続的な監視が出来ていなかったため、8月に**連続ダストモニタを設置**※し、8/27から試運転中。 **9月頃実施予定の2号機R/B滞留水の水位低下に合わせて連続測定を開始する**。
- なお、D/W圧力が低下しない場合は、慎重に滞留水水位低下を継続していく。

※ 他号機 (1,3号機) について、1号機は既にPCV外の連続ダストモニタが設置※¹されている。
3号機については、今後、PCV外の連続ダストモニタ設置を計画していく。



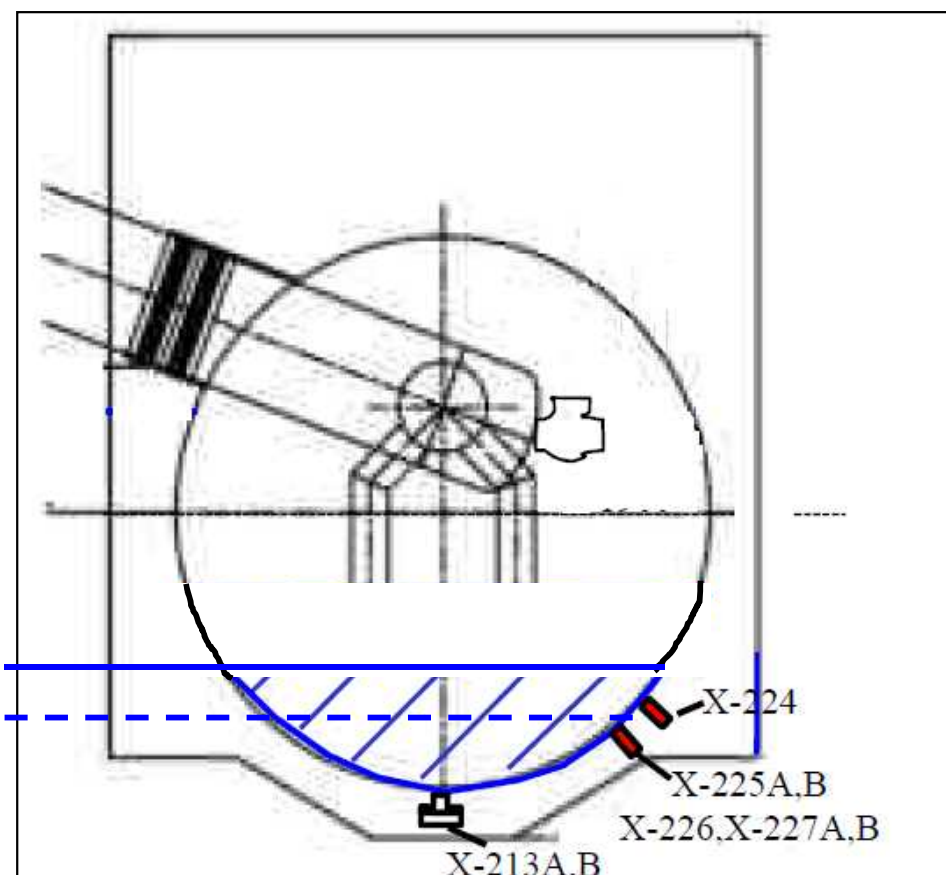
【参考】2号機PCV（S/C下部）に接続する配管について

- これまでの原子炉建屋滞留水の水位挙動より、炉注水の大部分はトーラス室へ流れ出ている可能性が高い。
- 2号機PCV気相部の圧力が比較的高いことから、PCV(S/C)開口は、現在、水没している範囲にあることが想定され、開口部はS/C接続配管にある可能性が高いと想定。
- 現在、水没している範囲にあるPCV(S/C下部)に接続している主な配管は以下の通り。最も高い位置のRCICポンプ吸込配管はT.P.-2300程度にある。

S/C貫通部 (S/C接続部)	用途	貫通部上端の高さ (T.P.)
X224	RCICポンプ吸込配管	約-2300
X225A, B	RHRポンプ吸込配管	約-2900
X226	HPCIポンプ吸込配管	約-3000
X227A, B	CSポンプ吸込配管	約-3000
X213A, B	ドレン（閉止板）	約-4000

現状の建屋滞留水水位
(T.P.-2000程度)

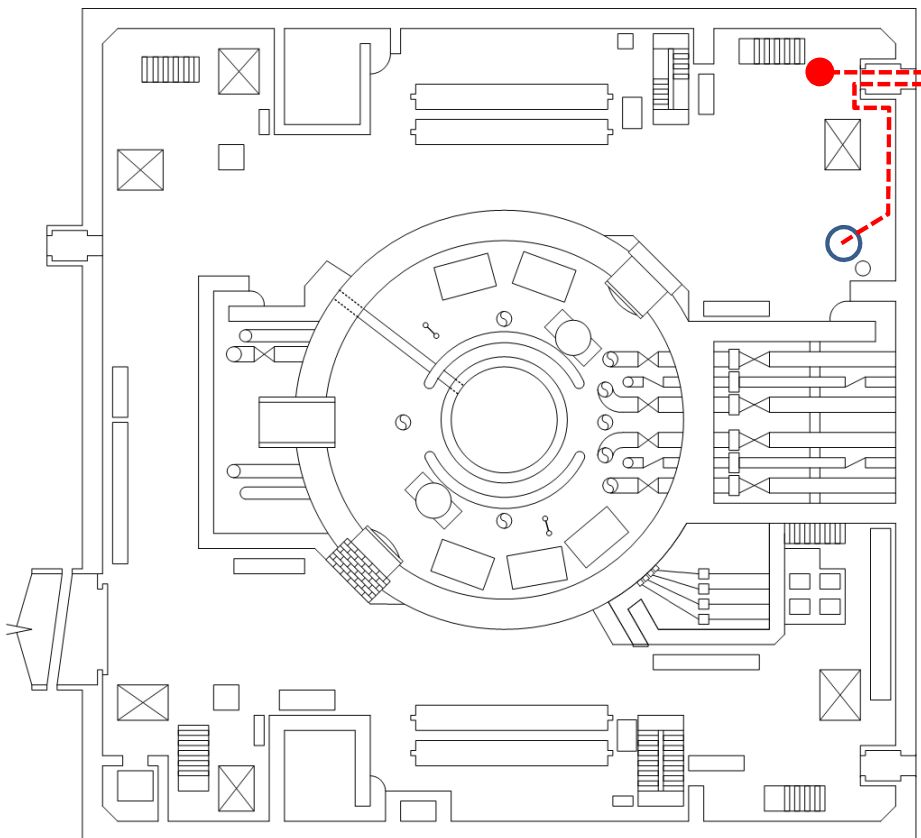
滞留水半減後の水位
(約T.P.-2800程度)



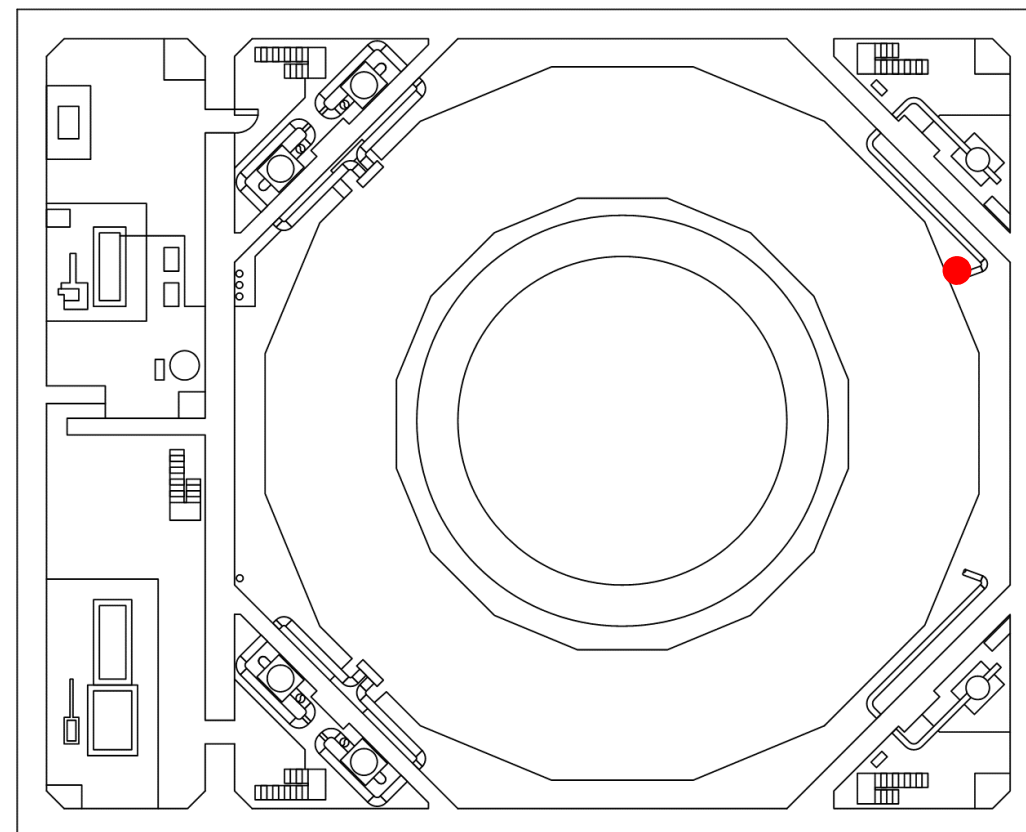
【参考】2号機R/B内ダスト採取箇所

凡例

- : ダスト採取箇所
- : ホース敷設箇所
- : 貫通孔 (1階 ⇒ B1階)



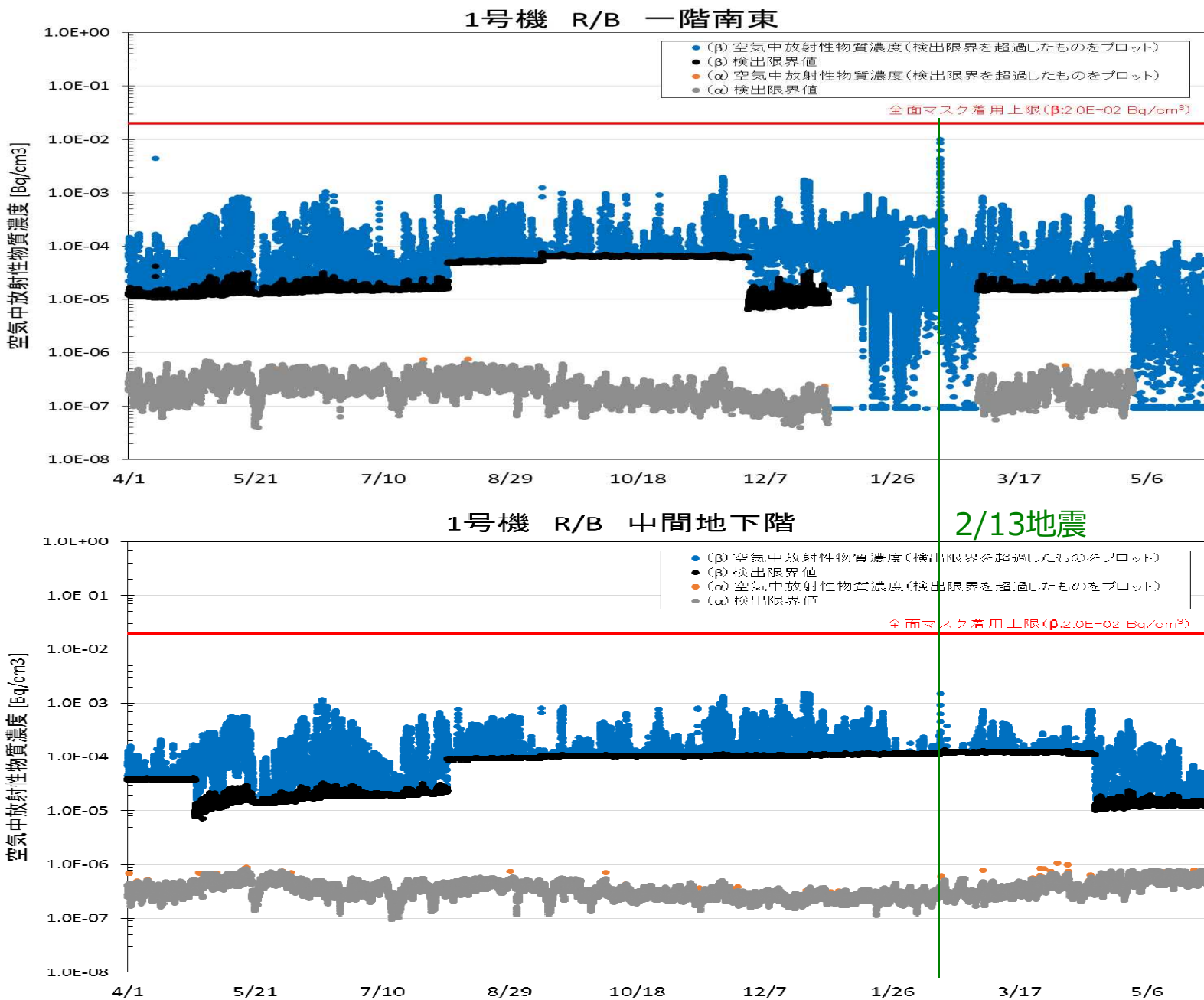
2号機R/B 1階



2号機R/B 地下1階

- 2号機R/B 1階北東部及び地下1階北東部にてダスト採取を行う
- 地下1階のダスト採取用ホースは滞留水移送ポンプ設置時の貫通孔を用いて敷設する
- ダストモニタ本体は被ばく低減の観点からR/B外（2号機T/B内）に設置する

【参考】 1号機R/B (PCV外) のダストデータ



- 全面マスクの着用上限 ($2.0E-02$ Bq/cm³) 以下で推移しており、問題となるダスト濃度は確認されていない
- 2/13地震時に一時的なダスト濃度の変動を確認しているが、構内連続ダストモニタおよび敷地境界付近ダストモニタで、有意な変動等は確認されていない。
- なお、D/W圧力低下は2/21に確認されているが、この際も有意な変動等は確認されていない

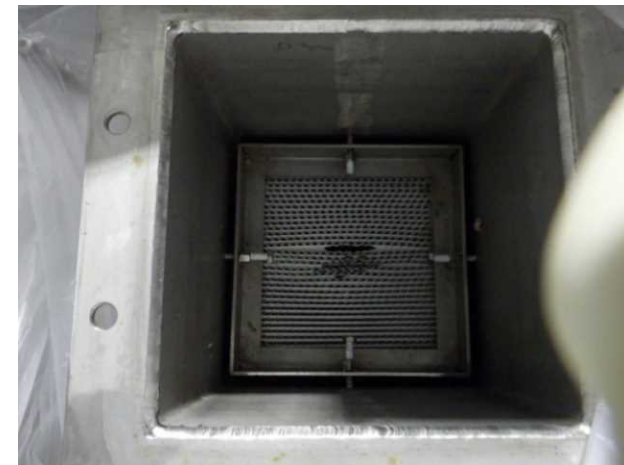
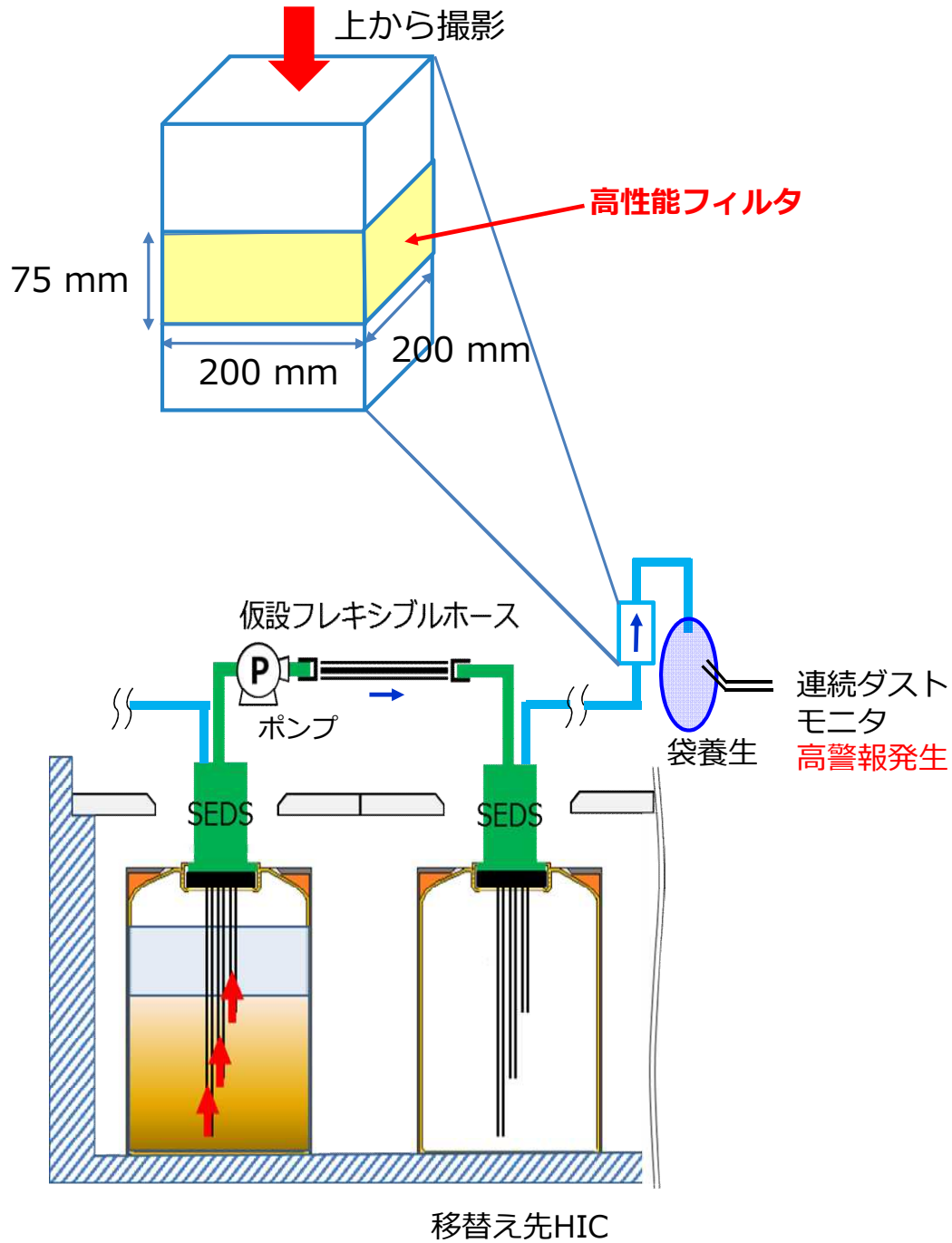
※ 一階南東の1月～2月および5月のデータについては、機器異常により欠損したため、遠隔監視システムのデータを代用(システム構成上 β 濃度のみ)

- 汚染水の浄化処理の過程で発生した炭酸塩スラリーを収容している高性能容器(以下、HIC)のうち、低線量のHIC(2基)の移替えについて、本年8月5日から順次、安全を最優先に、慎重に作業を進めています。
- 8月24日に、増設多核種除去設備(以下、ALPS)建屋内でスラリー移替え作業を実施していたところ、移替え先のHICに設置したスラリー移替装置(SEDS)の排気ライン出口において、作業用に設置した連続ダストモニタのダスト濃度高警報※¹が発生したことから作業を一時中断しています。
- その後、ダスト濃度の警報が発生した原因調査として、8月30日に排気ライン出口の高性能フィルタを点検したところ、当該フィルタに損傷があることを確認しました。
- ダスト濃度の警報発生の原因については、当該フィルタ損傷によるものと推定していますが、増設ALPS建屋周辺の連続ダストモニタ指示値に有意な変動がないこと、また、当該作業においては適切な装備を着用しており、作業員に身体汚染のないことを確認しています。
- 当該フィルタが損傷した原因や、その他のフィルタの状況※²については、今後調査を実施してまいります。
- また、これまでのところ、既設ALPS及び増設ALPS建屋周辺及び、敷地境界の連続ダストモニタに有意な変動はなく、周辺環境への影響は確認されておりません。

※¹ 作業中断を判断する作業用に設置したダスト濃度値： $1.0 \times 10^{-4} \text{Bq/cm}^3$ (ダスト濃度高)
【ダストモニタの濃度高高： $8.0 \times 10^{-4} \text{Bq/cm}^3$ 】、今回のダスト濃度測定値： $3.3 \times 10^{-4} \text{Bq/cm}^3$

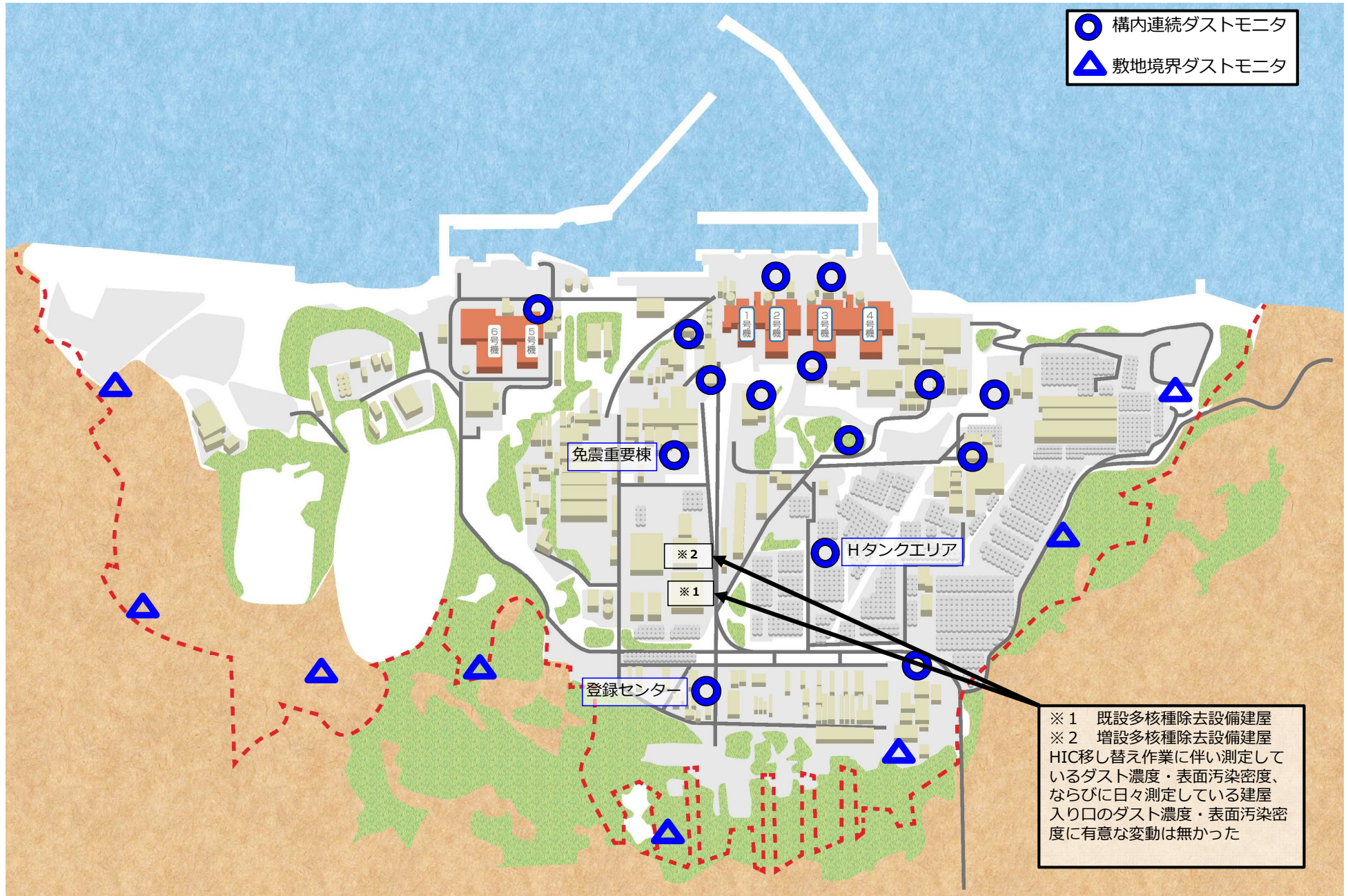
※² 高性能フィルタについては、既設ALPSと増設ALPS合わせて、全25箇所あります。
このうち、スラリー移替え作業で確認された1箇所のほか、
8月31日に2箇所の高性能フィルタを点検し、いずれも損傷があることを確認しました。

(参考) HICのスラリー移替え装置の概要

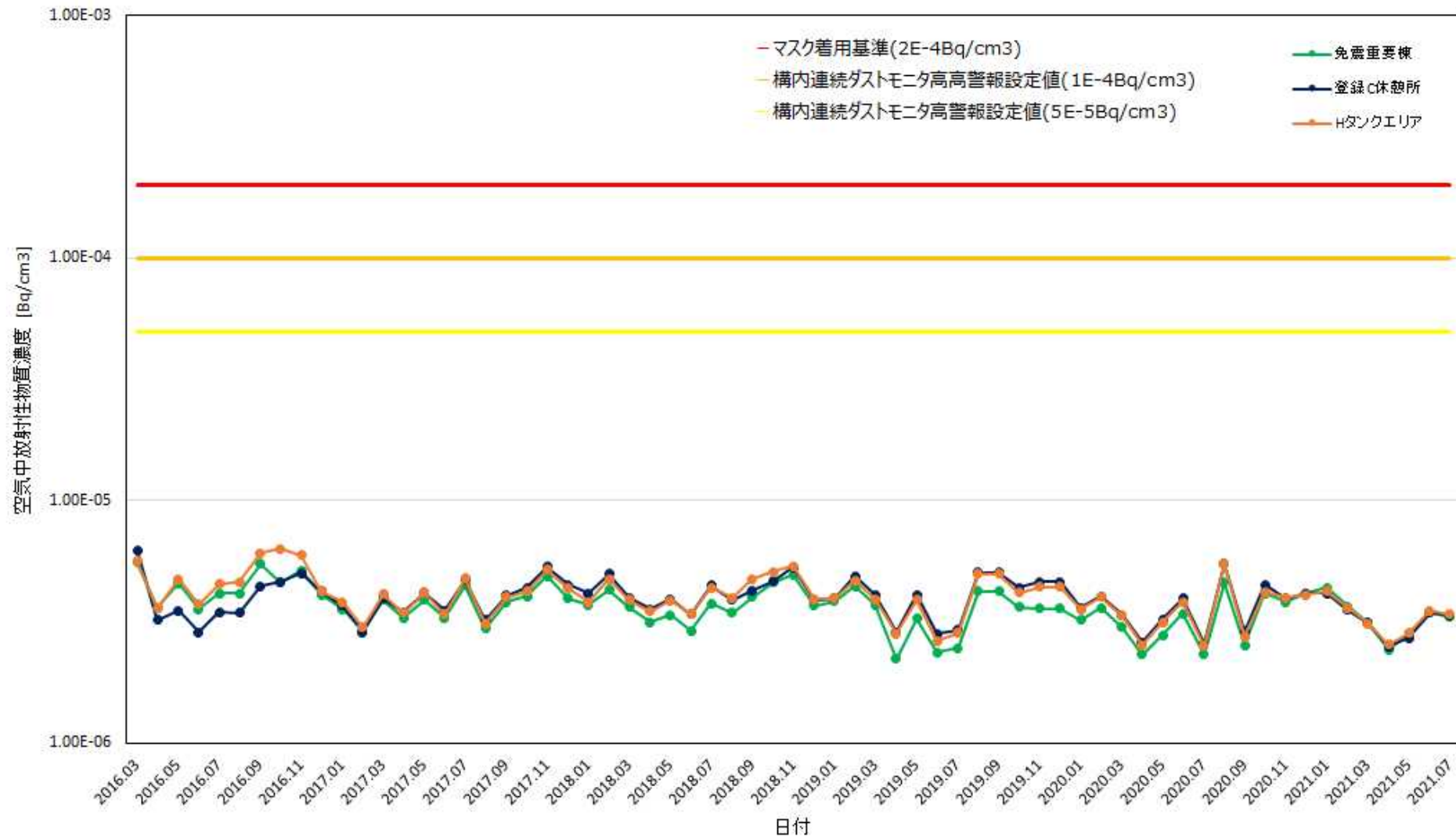


高性能フィルタ

(参考) 構内連続ダストモニタ配置図



構内連続ダストモニタの推移 (月平均)



多核種除去設備建屋近傍の構内連続ダストモニタの推移を示す